

2020年3月期第2四半期決算 説明会資料

本編参考資料および補足資料

代表取締役社長 最高経営責任者
石田 建昭

2019年11月26日

本編参考資料 目次

		(本編参照頁)
I. 業績概要	2	(2)
II. 経営計画の進捗	11	(7)
III. 重点プロジェクト	15	(9)
IV. 今後の業績見通しと留意点	-	(11)
V. ビジネス環境の変化とその対応策	-	(13)
VI. 新時代の旗手に向けて	21	(16)
ー以下補足資料ー	23	-

I. 業績概要

業績推移

本編 6頁参照

(東海東京証券)部門別収益推移

(百万円)	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		前四半期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	2020年 3月期 1Q=100
リテール営業	10,300	10,084	11,890	10,721	8,943	8,061	6,670	7,445	7,144	7,570	106
株式	6,085	6,082	6,729	6,162	5,410	4,401	2,971	3,542	3,868	4,197	109
国内株式	2,999	2,619	3,576	2,894	2,125	1,800	1,687	1,480	1,653	1,961	119
外国株式	3,085	3,463	3,151	3,268	3,285	2,601	1,284	2,062	2,215	2,235	101
債券	1,201	1,081	1,940	1,253	849	536	610	503	451	543	120
外債	293	209	148	93	140	135	151	203	85	135	159
仕組債	887	844	1,766	1,137	665	381	451	298	312	344	110
投資信託	2,199	2,127	2,436	2,503	2,089	2,336	2,137	2,657	2,298	2,228	97
法人営業	940	884	1,059	967	880	954	836	612	799	958	120
株式	382	398	448	435	379	374	220	137	121	141	117
国内株式	377	394	441	432	365	357	199	125	110	135	123
債券	456	372	475	345	354	408	397	271	397	524	132
外債	10	5	31	31	14	10	35	19	14	94	671
仕組債	217	193	250	165	140	130	147	122	121	127	105
国内債	228	174	192	146	198	268	213	129	261	303	116
投資信託	65	67	78	102	102	103	141	128	106	122	115
マーケット&プロダクツ	5,125	6,069	6,774	6,235	5,070	5,587	3,861	3,346	3,091	3,832	124
カスタマーフロー	4,409	4,851	5,652	4,996	4,726	3,926	3,407	3,145	2,886	2,889	100
国内株式	192	186	245	214	190	170	443	371	319	316	99
国内債	83	66	70	71	95	116	82	50	102	119	117
外国株式	1,811	2,049	1,988	2,130	2,200	1,772	822	1,290	1,365	1,312	96
外債・仕組債	2,321	2,550	3,349	2,581	2,240	1,867	2,058	1,434	1,353	1,234	91
ポジション	724	1,203	1,119	1,236	345	1,661	799	489	-202	630	-312
コーポレートファイナンス	248	285	348	288	355	372	604	443	385	414	108
引受	175	173	255	156	270	269	494	206	263	270	103
債券	121	93	164	115	164	168	208	50	194	261	135
株式	54	79	91	41	106	101	286	155	69	8	12
その他	73	111	92	132	84	102	109	237	121	144	119
合計	16,613	17,322	20,071	18,211	15,248	14,974	11,971	11,846	11,419	12,774	112



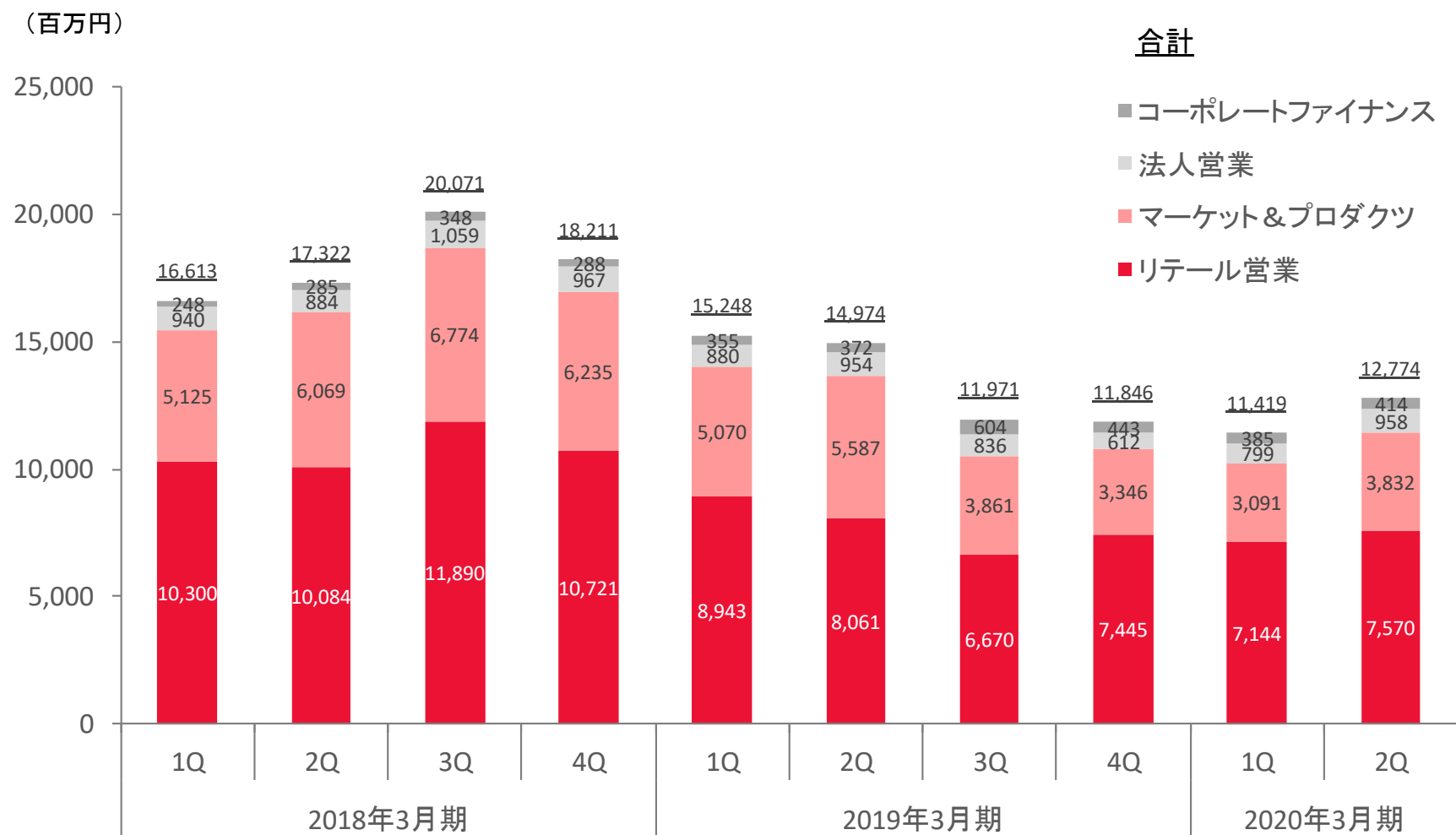
※2018年10月以降 機関投資家営業部が法人営業部門からマーケット部門に異動

I. 業績概要

業績推移

本編 6頁参照

(東海東京証券)部門別収益推移

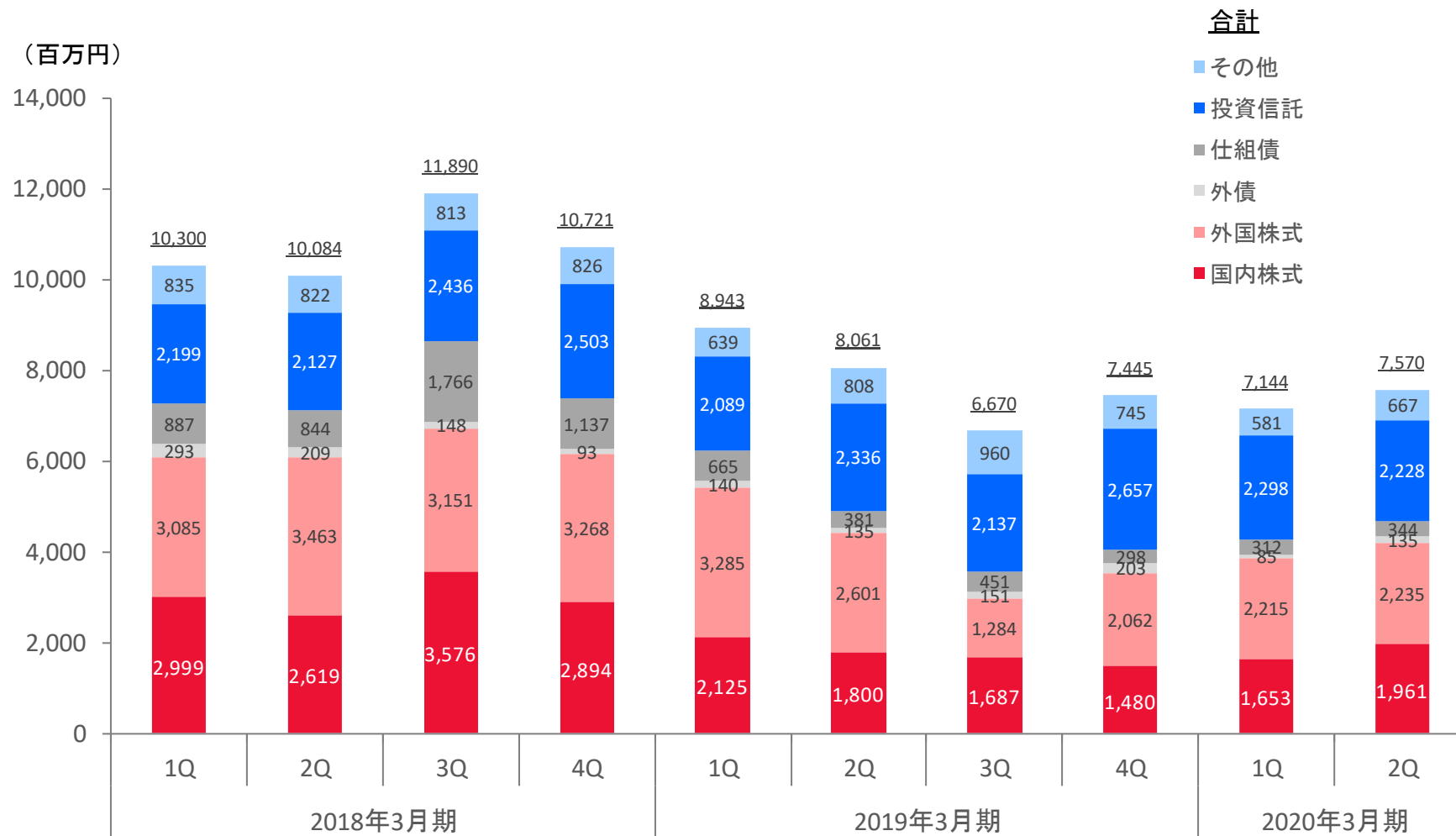


I. 業績概要

業績推移

本編 6頁参照

(東海東京証券)リテール営業 商品別収益

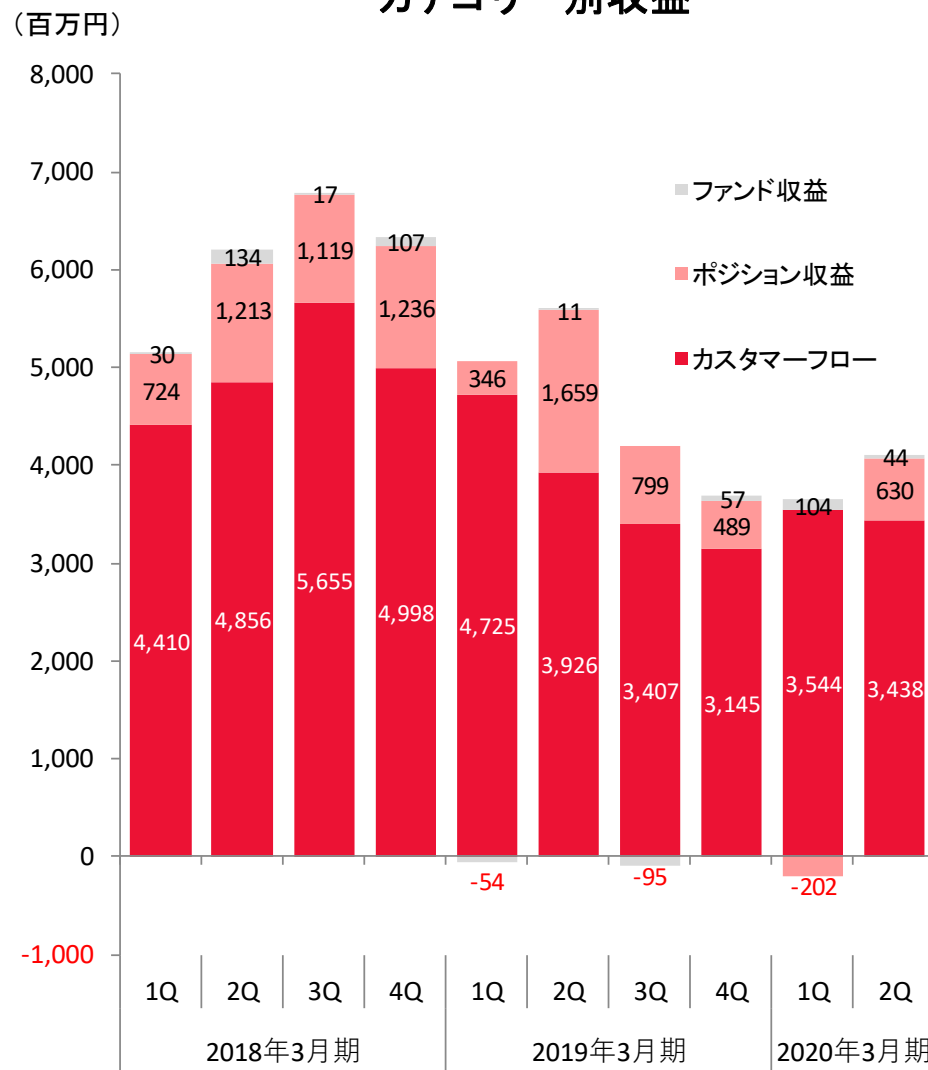


I. 業績概要

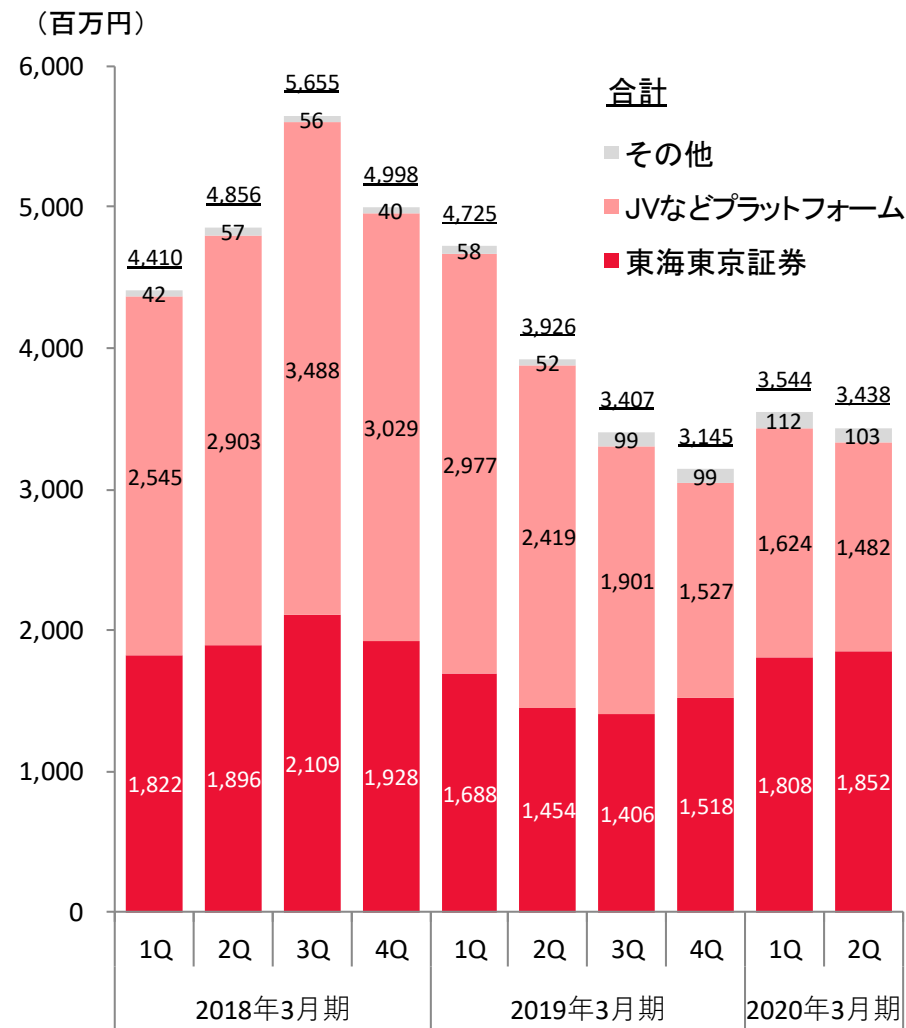
マーケット部門の収益構成

本編 6頁参照

カテゴリ別収益



顧客別フロー収益



※管理会計上の調整金額を除いたフロー別の内訳

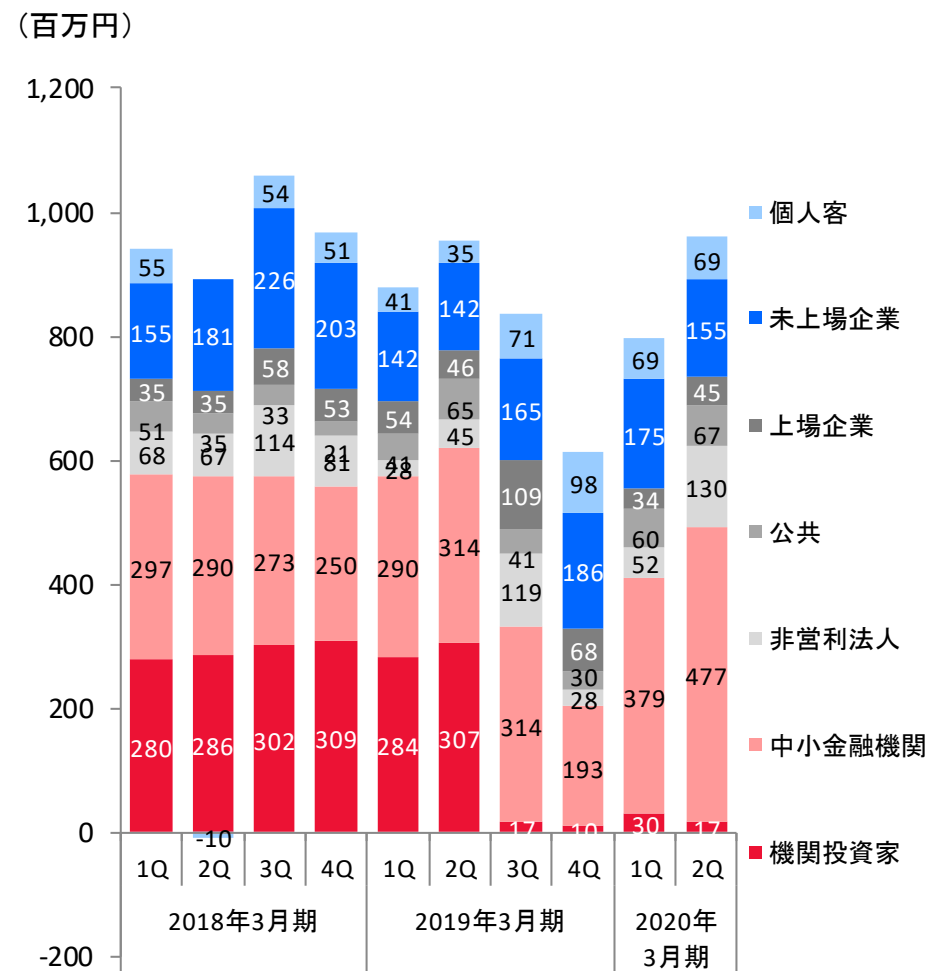
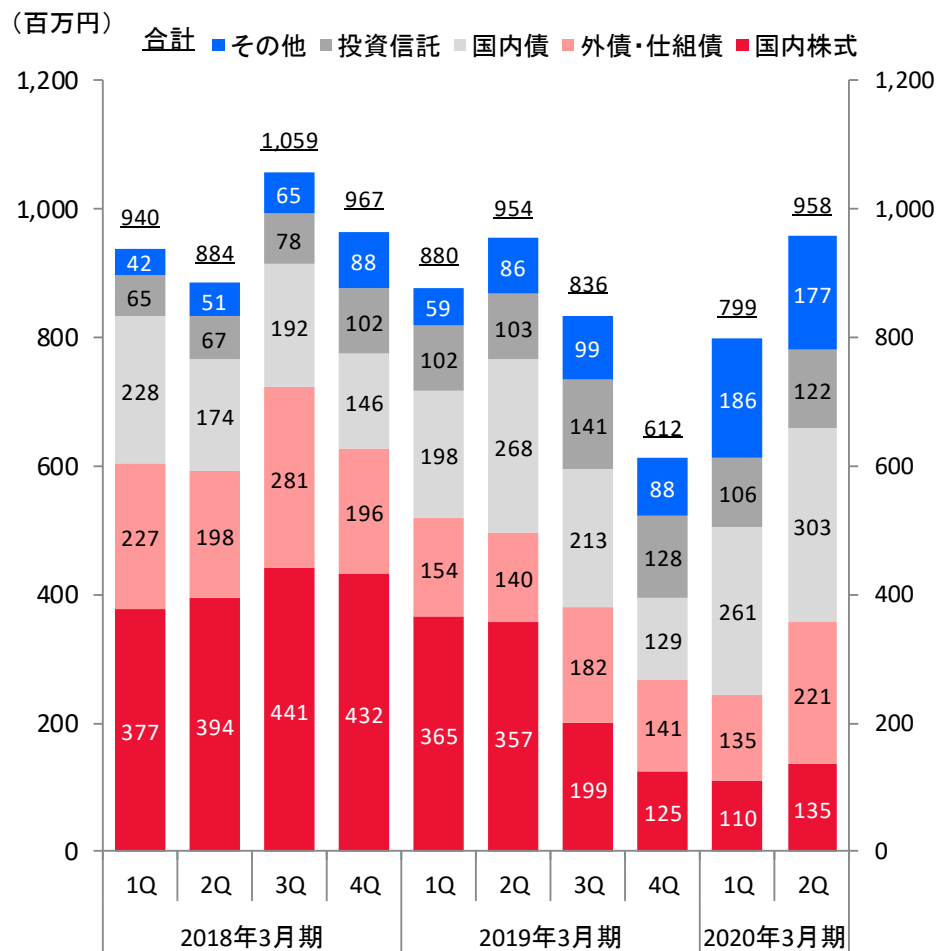
I. 業績概要

(東海東京証券)法人部門・投資銀行部門

本編 6頁参照

法人営業 商品別収益推移

法人営業 顧客別収益推移



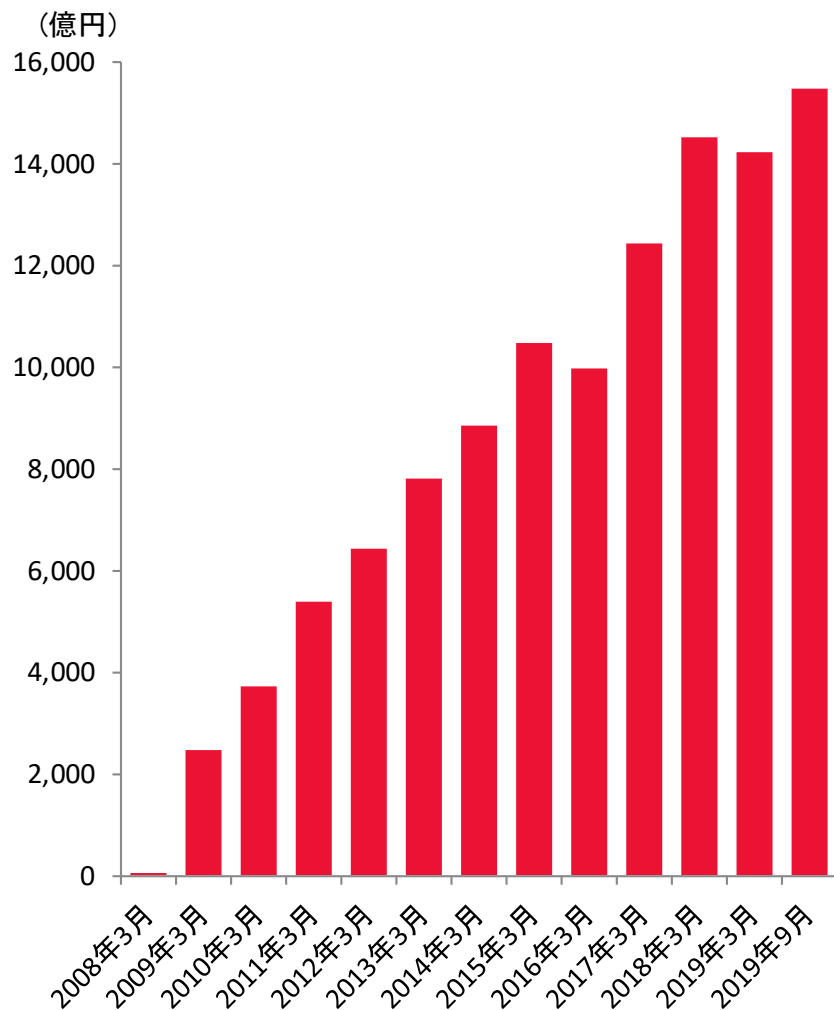
※2018年10月以降 機関投資家営業部が法人営業部門からマーケット部門に異動

I. 業績概要

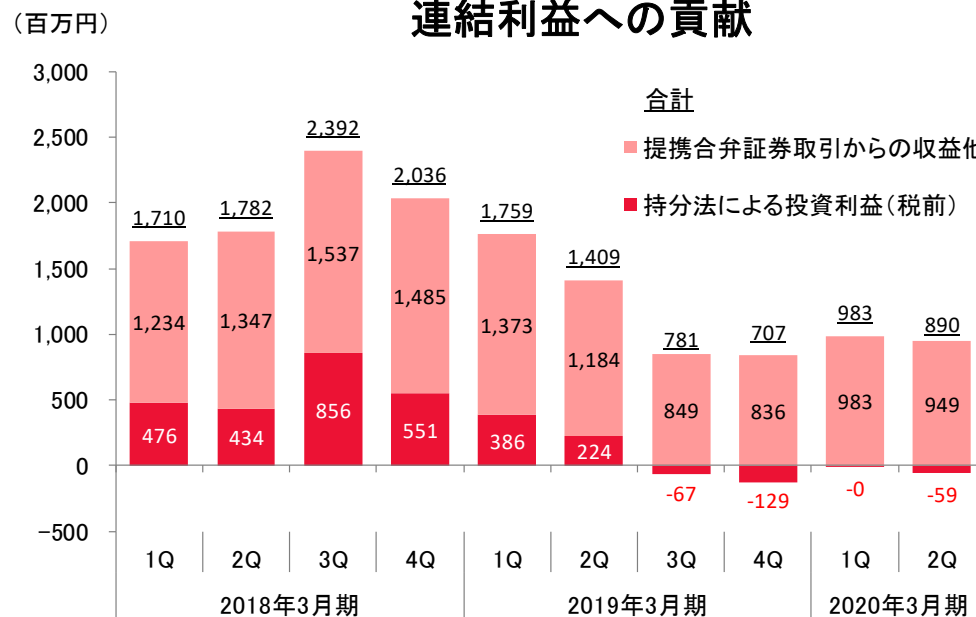
地方銀行との提携合弁証券(JV)

本編 6頁参照

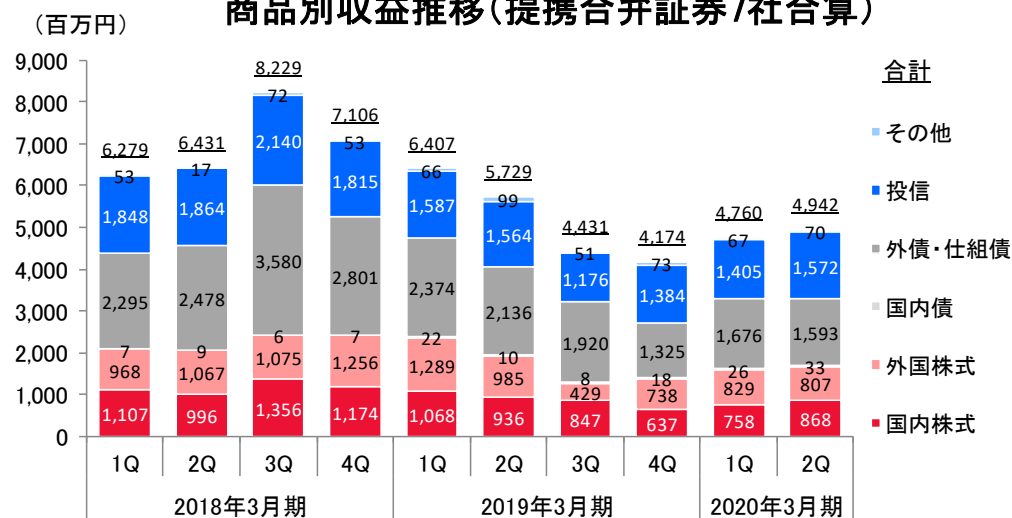
預かり資産推移 (提携合弁証券7社合算)



連結利益への貢献



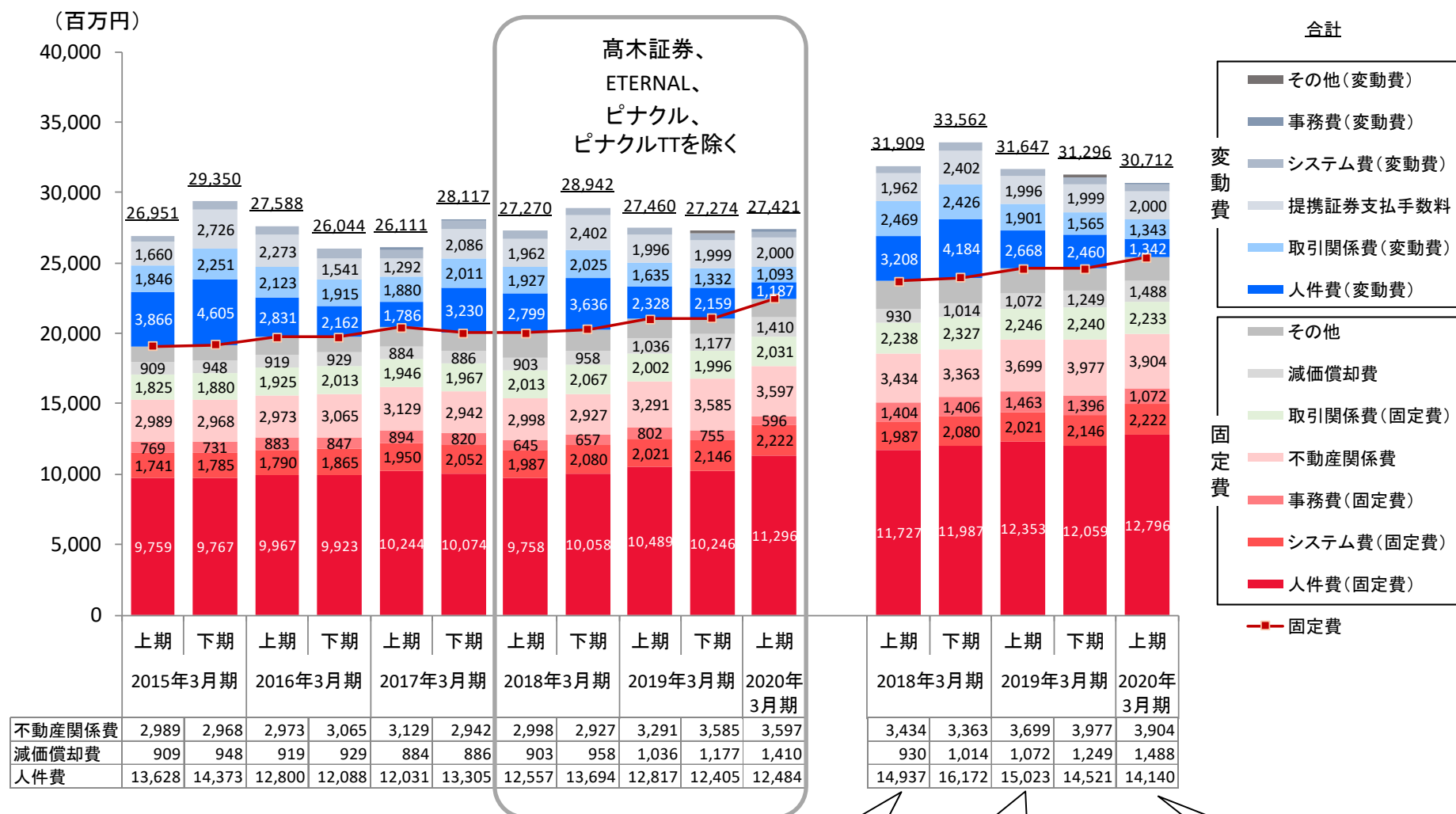
商品別収益推移(提携合弁証券7社合算)



I. 業績概要

(連結)販売費および一般管理費の動向

本編 6頁参照



※ JVへの支店譲渡時のデータ移行費(事務費)は固定費から控除 2018年3月期2Q・4Q、2020年3月期2Q

グループ会社増加に伴う、人件費の増加

新オフィスの家賃二重払い、減価償却(下期)、ベースアップ

新人事制度導入、激変緩和措置、オルクドール減価償却費

I. 業績概要

先行投資・戦略投資コストの分析

本編 6頁参照

高木証券

(百万円)	2018年3月期					2019年3月期					2020年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	上期
高木証券 ^{※1}	-393	-390	142	12	-628	-117	-270	-545	-498	-1,432	-497	-396	-894

※1 高木証券の経常損益

先行投資

(百万円)	2018年3月期					2019年3月期					2020年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	上期
お金のデザイン ^{※2}	-	-	-	-	-	-	-149	-180	-187	-517	-129	-135	-264
ETERNAL等 ^{※3}	-2	-73	13	204	140	-129	-42	-3	5	-172	-50	142	91
小計	-2	-73	13	204	140	-129	-191	-183	-182	-689	-179	7	-173

※2 お金のデザインの持分法投資損益およびのれん償却額を合計

※3 ETERNAL等(ETERNAL、メビウス、ピナクル、ピナクルTTソリューション)の経常損益とのれん償却額およびエース証券の持分法損益を合計

I. 業績概要

ファンド投資等・連結子会社回復

本編 6頁参照

ファンド投資の回復

(百万円)	2018年3月期					2019年3月期					2020年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	3Q	4Q	1年計	1Q	2Q	上期
TTGI等※	34	53	98	380	566	-274	-67	-344	366	-320	154	201	355

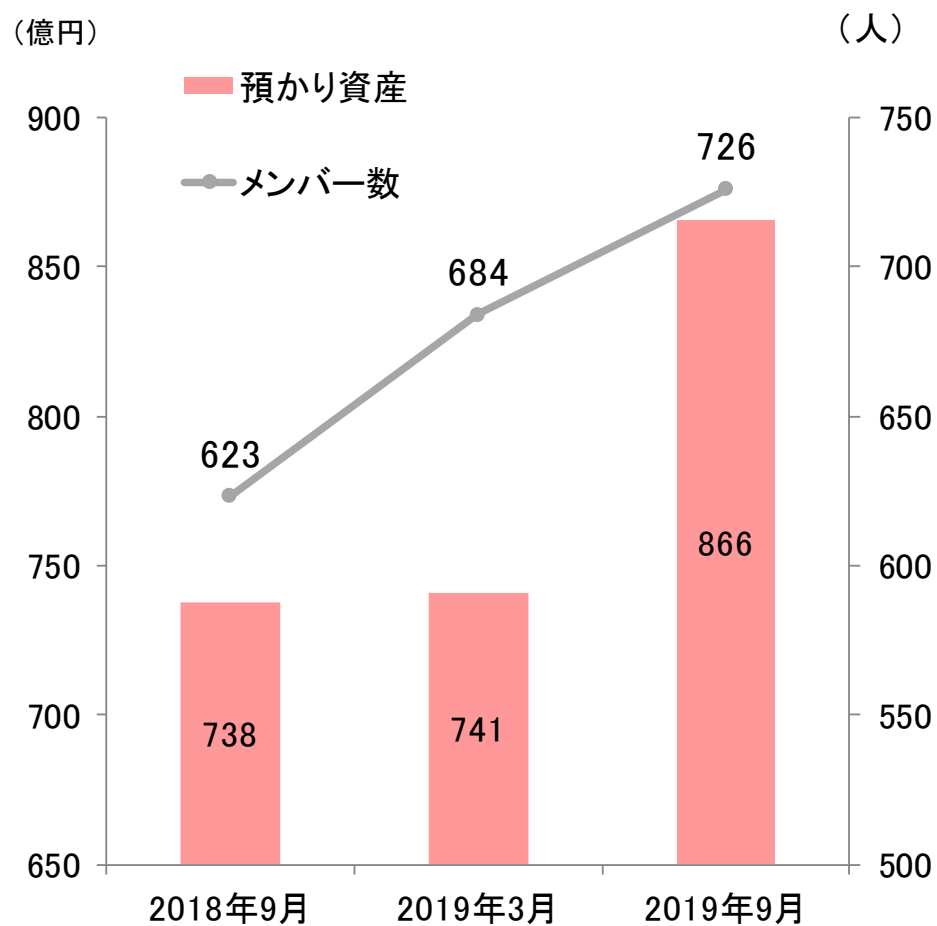
※ ファンド投資関連会社の経常損益の合計

II. 経営計画の進捗

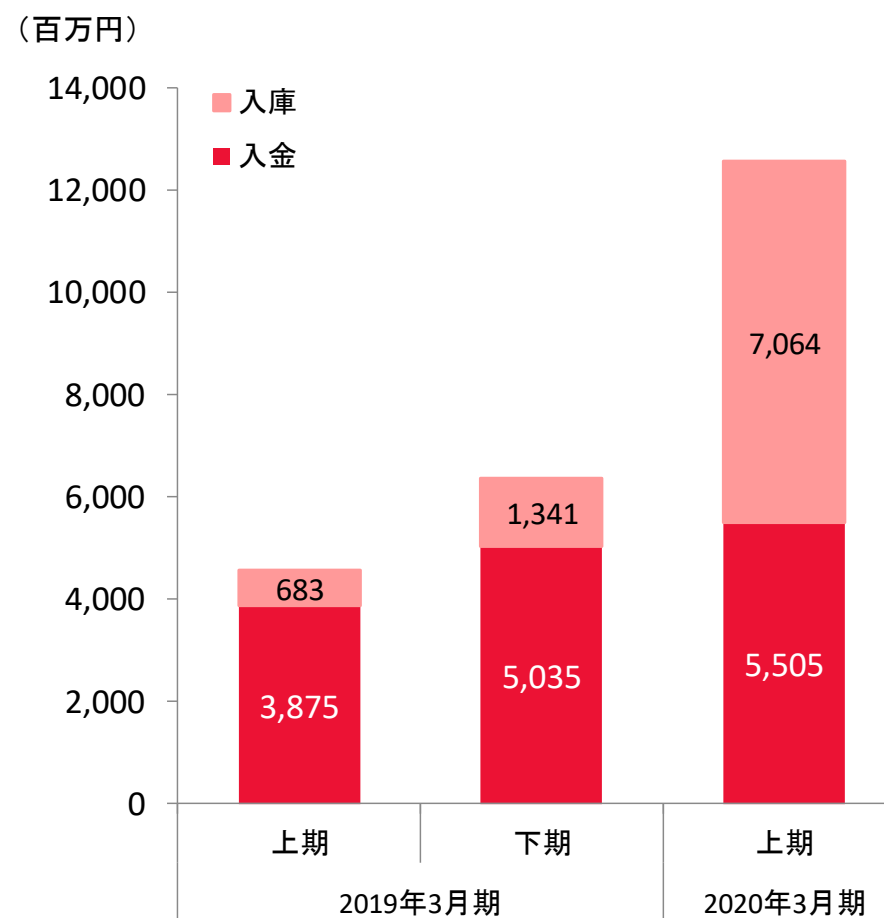
(東海東京証券)オルクドール

本編 8頁参照

オルクドール(東京)の預かり資産・メンバー数



オルクドール(東京)の新規資産導入額



II. 経営計画の進捗

人事制度改革のポイント

本編 8頁参照

年功序列の撤廃

仕事に見合った
賃金

専門性・人間性
の強化

人的資源の
適正配分

財務への
影響

II. 経営計画の進捗

高木証券

本編 8頁参照

	2019年3月	2019年8月
口座数(件)	49,802	47,713
預かり資産(億円)	2,970	2,668
従業員数(人)	323	153
店舗数	12	2

※ 従業員数:役員除く

※ 店舗数:9月1日時点

(2店舗は日本橋支店および梅田支店。

その他支店は東海東京証券の支店と統廃合)

科目
取引関係費
人件費
不動産関係費
事務費
決算費
合計削減効果額：1.7億円～2.0億円/月

II. 経営計画の進捗

高木証券関連の貢献利益

本編 8頁参照

(百万円)	2018/3期	2019/3期	2020/3期(上期)		(下期)
			4~7月実績	8月以降見込	
営業収益	6,325	4,204	1,002		
販管費	7,117	5,739	1,700		
(経常)損益	-628	-1,432	-644	-300	
特別利益及び税金費用	467	1,185	205	38	
負ののれん発生益	11,160				
合併関連システム費用					-682
グループ貢献利益	10,999	-248	-439	-263	-682

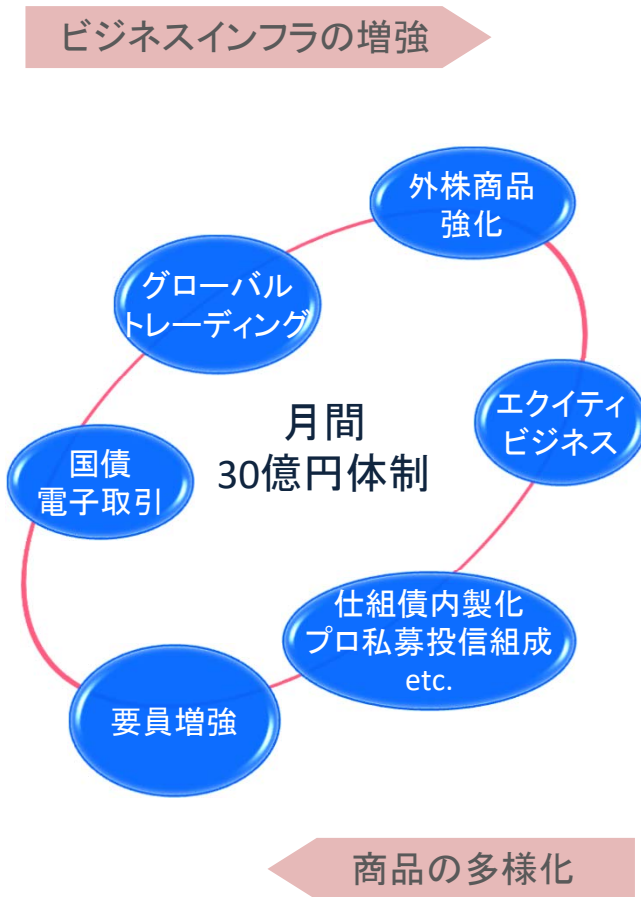
9,368

貢献利益合計

III. 重点プロジェクト

マーケット部門の進捗と今後の施策

本編 10頁参照



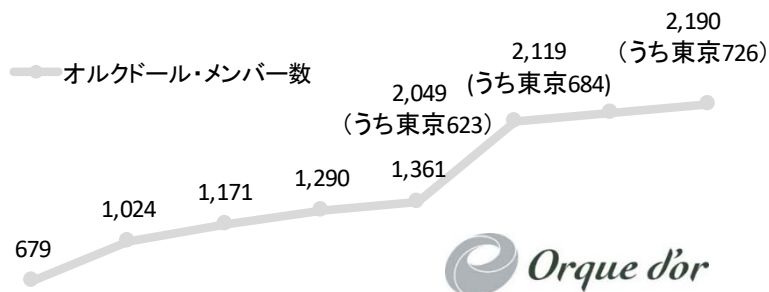
【2020年3月期上期の主な進捗】	【今後の方針・目標】
仕組債内製化: 35%	収益性も考慮したうえで50%程度を目処
プロ私募の業務拡大: TTAM初の私募投信導入・販売	設定・販売の連鎖による残高拡大
デリバティブ・ビジネスの拡大: 地方銀行との取引獲得	継続的な営業による取引拡大
エクイティビジネス: VWAPやブロック取引を中心に取引金額 前期比4.5倍と急拡大	更なる取込みによるフロー拡大。
要員増強: 専門職7名採用(うちシステム4名)	専門人材を中心に増員予定。
ポジションサイズ: ディーリングポジションの不振で収益低下	バランス感のあるリスクテイクと投資家への流動性供給を主眼としたポジション運営力強化
国債電子取引: エンサイドットコムへの参加で取引金額前期比2.2倍	機関投資家フローのすそ野拡大
インフラ改善: 財務会計整備。日本株トレードの拡大に寄与	時価評価管理部署設置を検討
グローバルトレーディング: ヨーロッパ現法へ外債および外株関連人員を外向。トレード体制構築	24時間トレーディングによる収益力の強化
提携金融機関に対し新たな資金調達手段の提供: 資金調達手段の具体的検討に着手し、新手法を用いた資金調達を提携地方銀行向けに提案実施	新手法を活用した提携行への提案継続
提携金融機関の法人ビジネス強化に向けた支援: 地方銀行向け紹介ビジネスの検討開始。	ビジネスの具体化および法人営業担当の育成方法等、営業支援体制を構築
法人ビジネスの拡大 デリバティブや国内債取引の多様な商品販売に加え、私募えストック収益の拡大で獲得収益は過去最高を記録	顧客の裾野拡大・収益力の強化に加え、私募投信の販売拡大で筋肉質な収益体制へ
システムインフラの整備 商品卸先への仕組債タームシートの標準化に目処。	顧客フローの増加に耐えうる社内外のインフラ整備による業務効率化

III. 重点プロジェクト

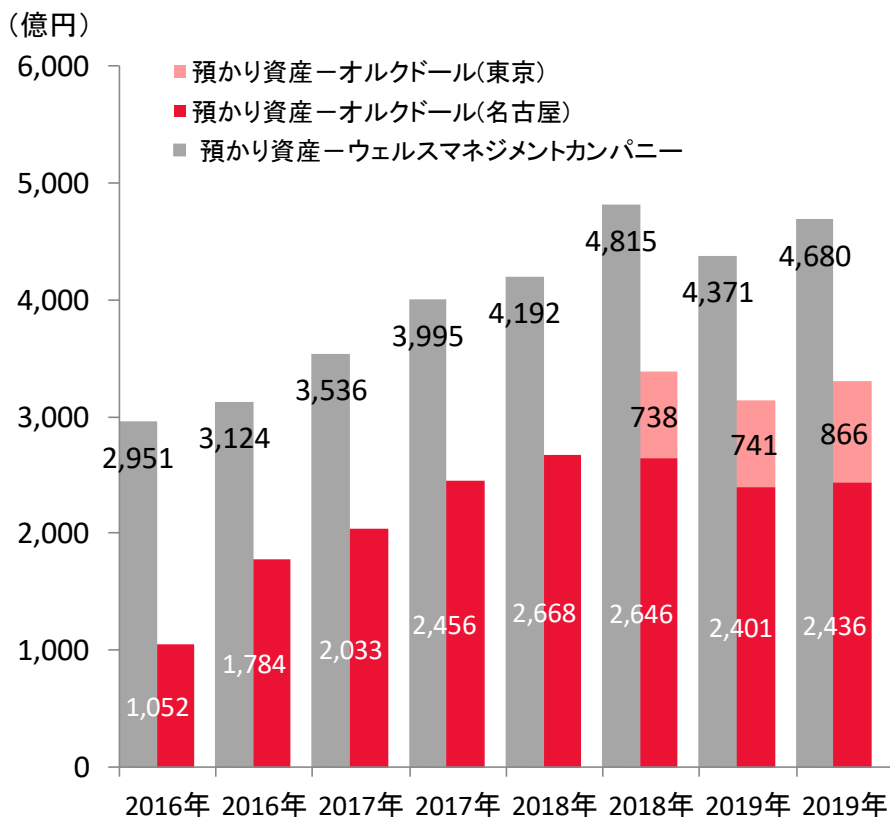
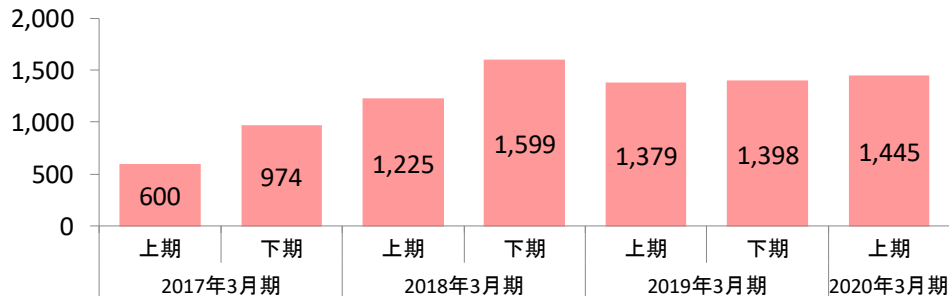
(東海東京証券)ウェルスマネジメント部門

本編 10頁参照

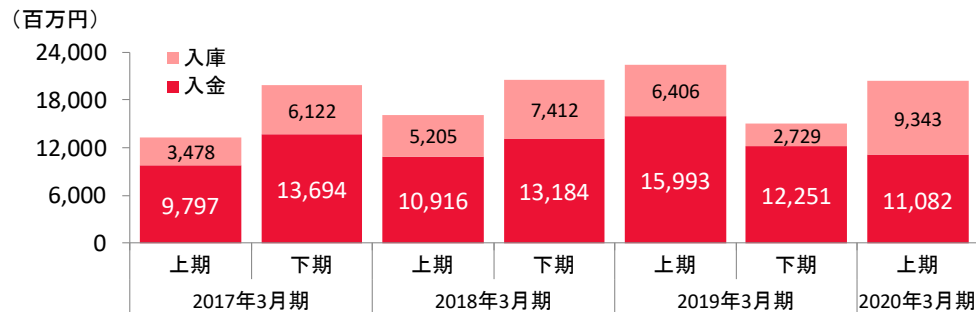
オルクドール メンバー数・預かり資産



オルクドール 収益推移



オルクドール 新規資産導入額

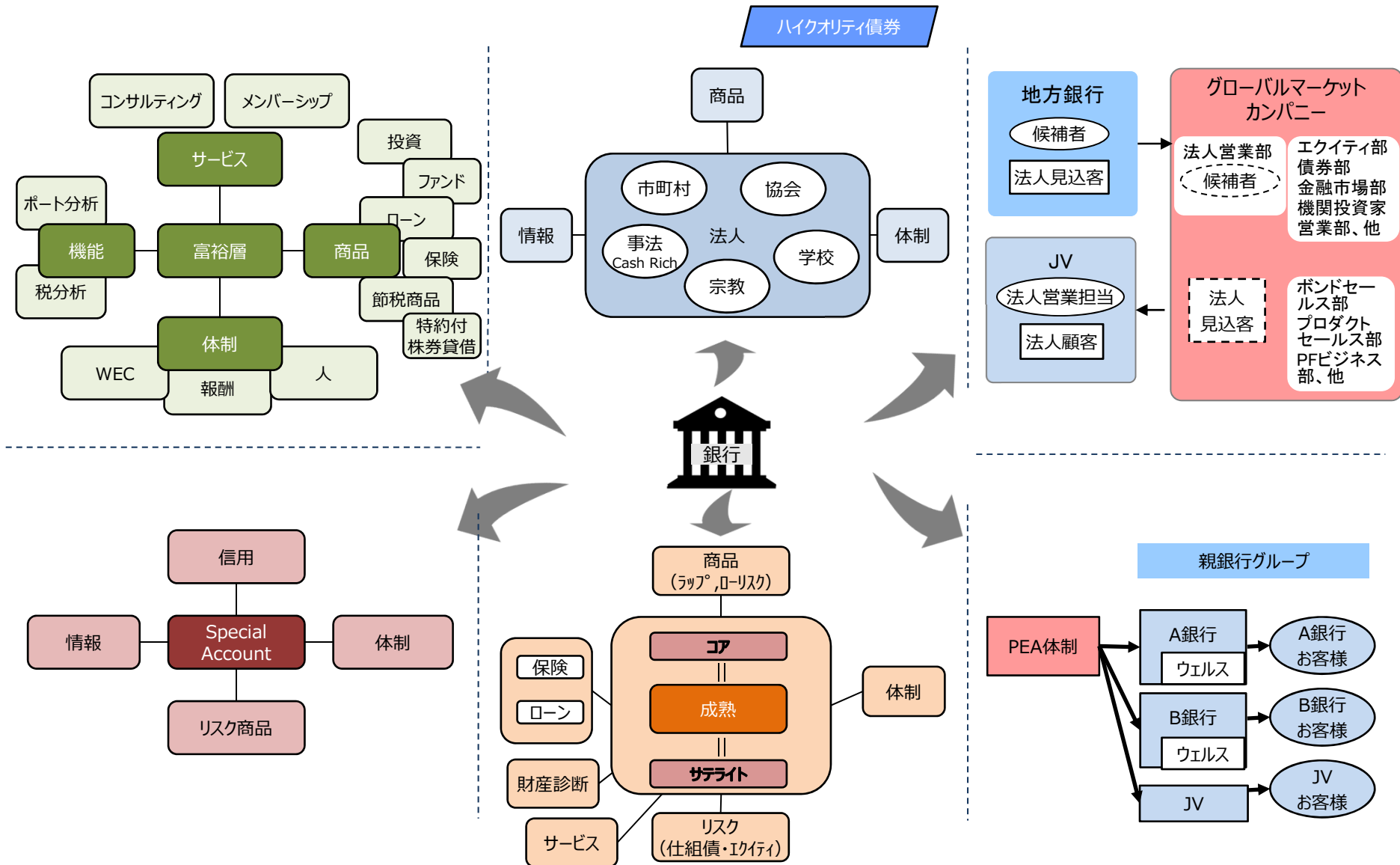


セグメント別従業員あたり収益

(百万円)	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期
	下期	上期	下期	上期	上期
ウェルス	24	21	15	17	17
リテール	19	13	9	12	12
マルチチャネル	10	8	6	7	7
IFA	-	-	-	-	4

III. 重点プロジェクト 新時代の証券営業

本編 10頁参照

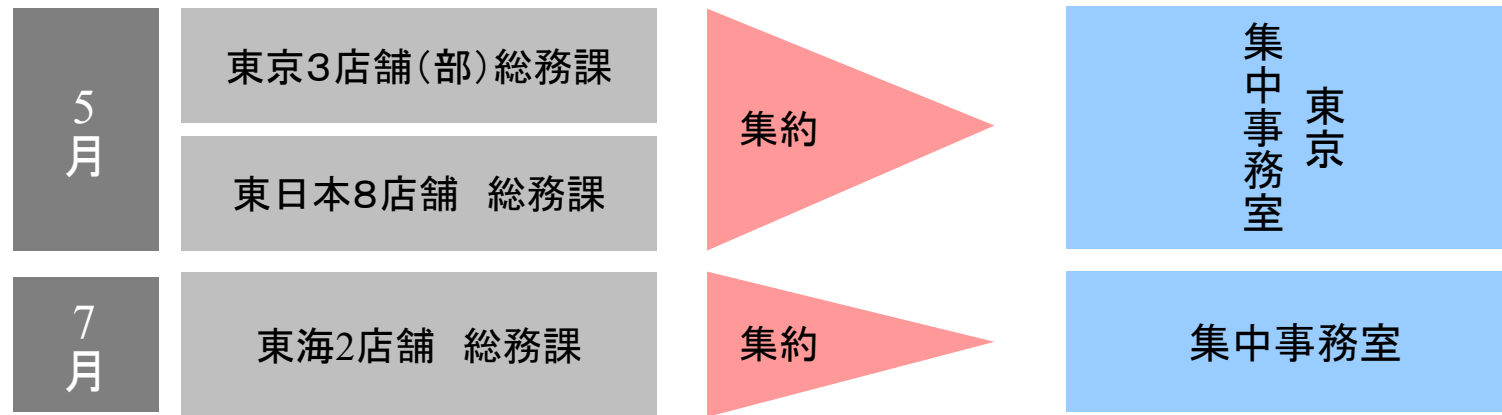


III. 重点プロジェクト

生産性革命

本編 10頁参照

・総務課の集約



・RPA、BPRによる労働時間削減

東海東京証券 ノンプロフィット部門 2020年3月期上期実績: 27,780時間

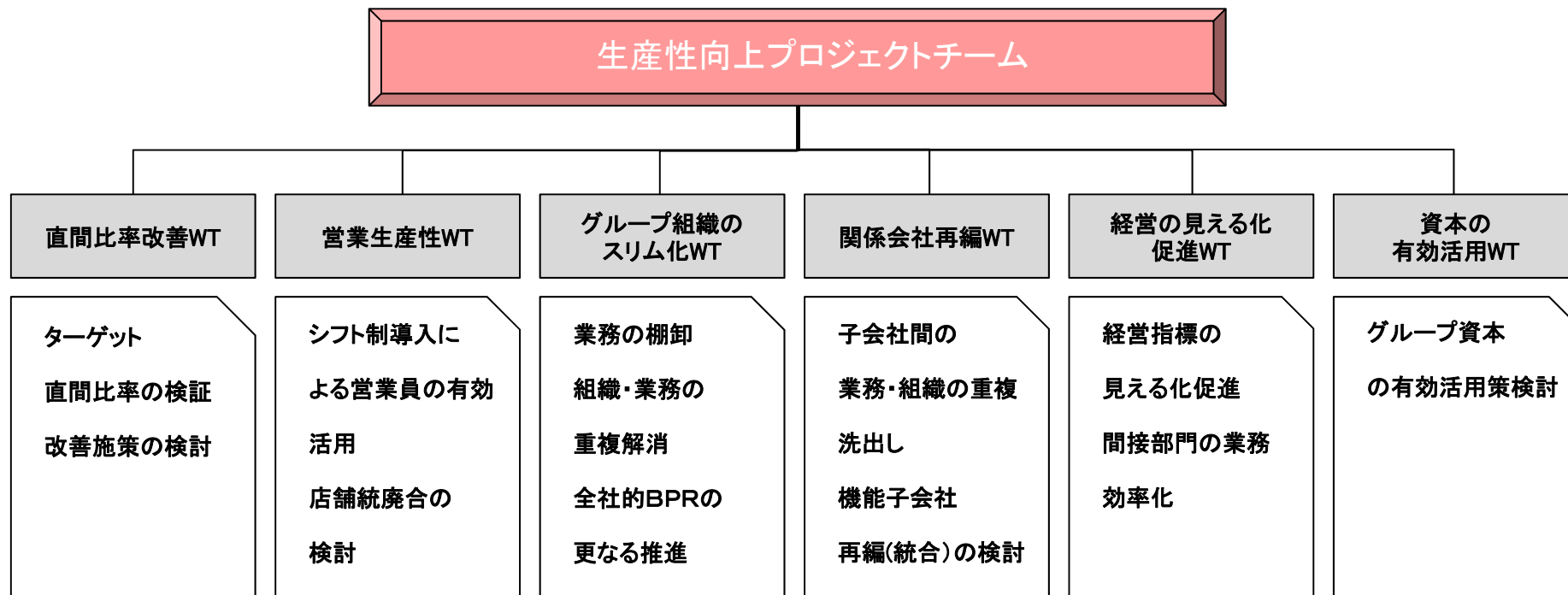


生産性向上プロジェクトチーム

III. 重点プロジェクト 生産性革命

本編 10頁参照

生産性PT・WT再編



Ⅲ. 重点プロジェクト リテール分野の新戦略

本編 10頁参照

セグメンテーション戦略

ハイクラス顧客

準営業職

保険アドバイザー

業務効率化

データベース
マーケティング

店舗統廃合

能力主義

新しいマーケットの開拓

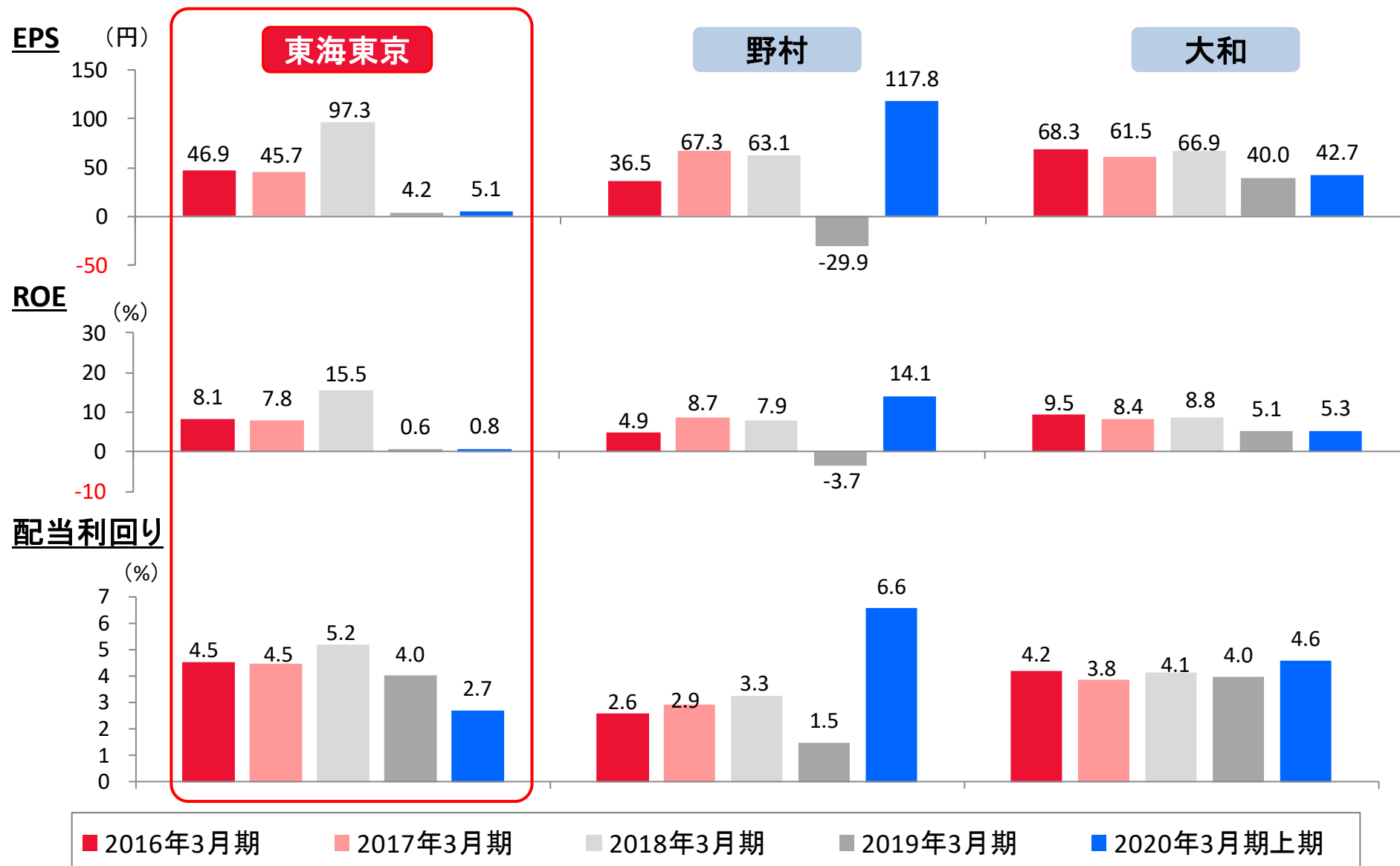
証券担保ローン

保険

VI. 新時代の旗手に向けて

資本政策： 株式指標の他社比較

本編 20頁参照



※2020年3月期上期のEPS、ROE、配当利回りは年率換算

VI. 新時代の旗手に向けて

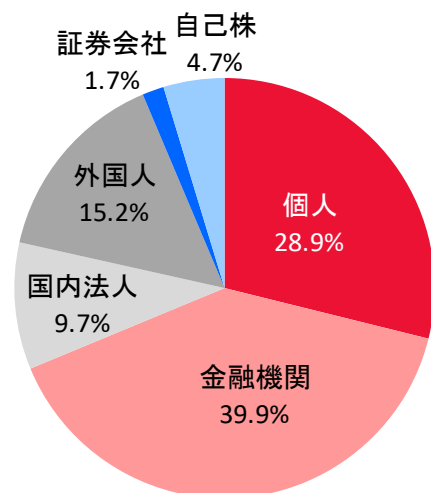
資本政策：株主メモ

本編 20頁参照

株式指標	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 上期
自己資本(百万円)	154,633	153,089	155,312	172,629	161,491	156,749
自己株式保有額	3,639	6,390	7,572	6,188	6,183	5,291
1株あたり年間配当金(円)	34.00	28.00	26.00	38.00	16.00	4.00
配当性向(%)	48.9%	59.7%	56.9%	39.1%	382.8%	156.2%
DOE(%)	6.1%	4.8%	4.4%	6.0%	2.5%	1.2%

※ 配当性向およびDOEについては年率換算

株式分布および大株主について



大株主	持株数 (千株)	持株比率 (%)
1 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,199	4.68
2 株式会社三菱UFJ銀行	12,016	4.61
3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,163	3.52
4 三井住友海上火災保険株式会社	7,283	2.80
5 トヨタファイナンシャルサービス株式会社	7,280	2.79
6 株式会社横浜銀行	7,014	2.69
7 日本生命保険相互会社	5,611	2.15
8 三井住友信託銀行株式会社	4,800	1.84
9 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,558	1.75
10 明治安田生命保険相互会社	4,406	1.69

(2019年9月30日現在)

※ 上記の1位～10位の大株主情報は、2019年9月末基準日の株主名簿をもとに記載しておりますが、2019年7月18日付シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社による(大量保有)変更報告書において、同社グループが当社株式を12,431千株(2019年9月末時点4.77%)保有を報告しています(当時)。

補足資料 目次

会社概要	24
業績概要	28
リテール・ビジネス	35
マーケット部門	42
法人部門・投資銀行部門	44
提携合弁証券(JV)／プラットフォーム事業	49
経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進	54

会社概要

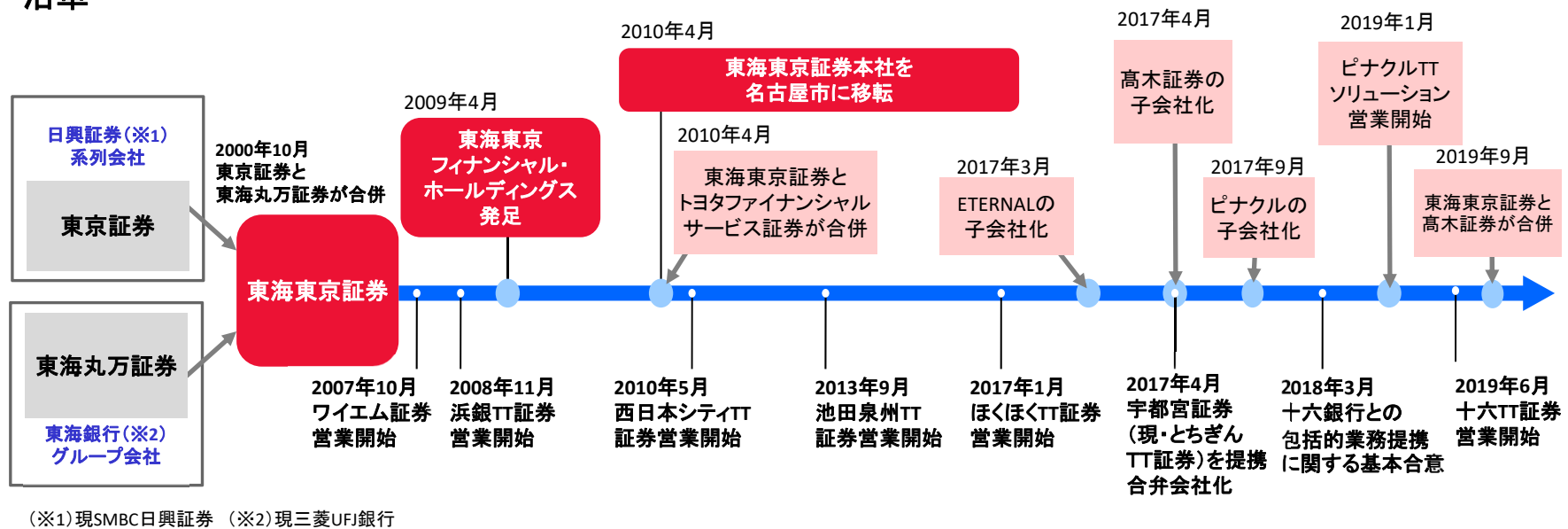
会社概要

会社概要

会社名:	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社 (証券コード:8616 東証1部・名証1部)
純資産:	1,608 億円
東海東京証券 預かり資産:	46,832 億円
うちリテール:	25,426 億円
時価総額:	776 億円
従業員数:	
ホールディングス:	209 人
連結:	3,292 人

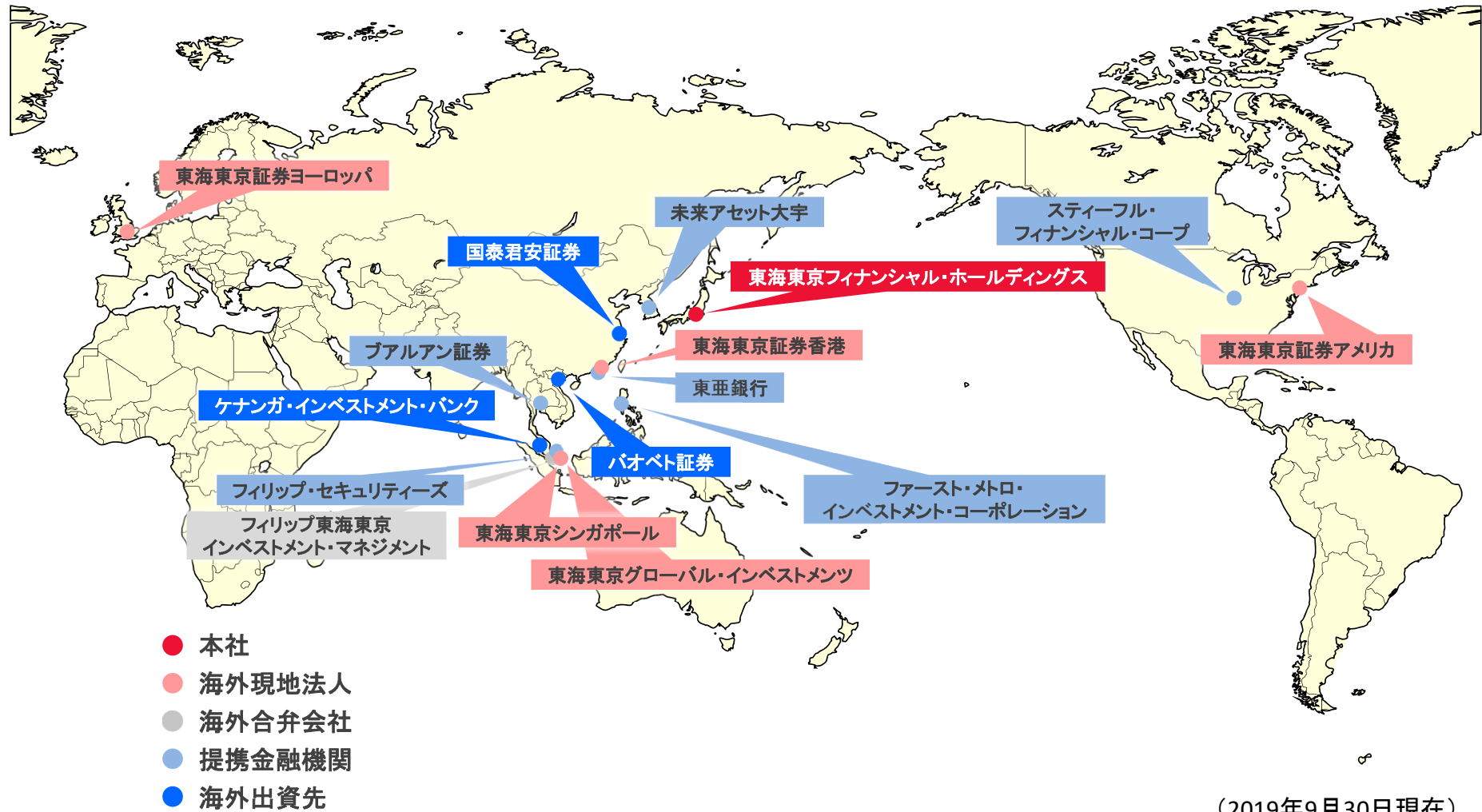
(2019年9月30日時点)

沿革



会社概要

海外ネットワーク

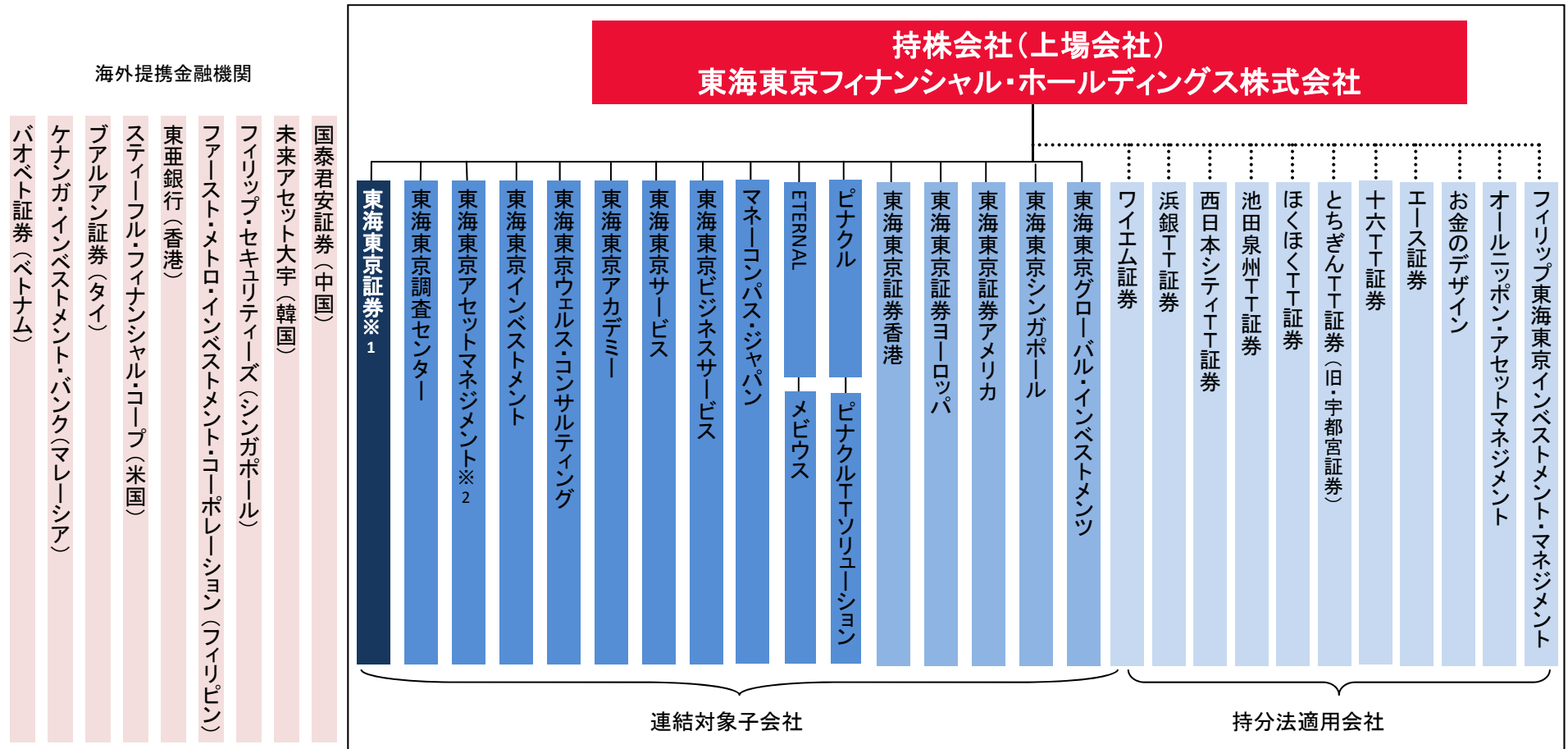


会社概要

グループ概要

2009年4月1日持株会社制へ移行

グループ経営と証券会社としての業務執行の機能を分離し、経営判断を迅速化
 地域戦略、アライアンス戦略を促進するため、持株会社化によって機動性、柔軟性を確保



(2019年9月30日現在)

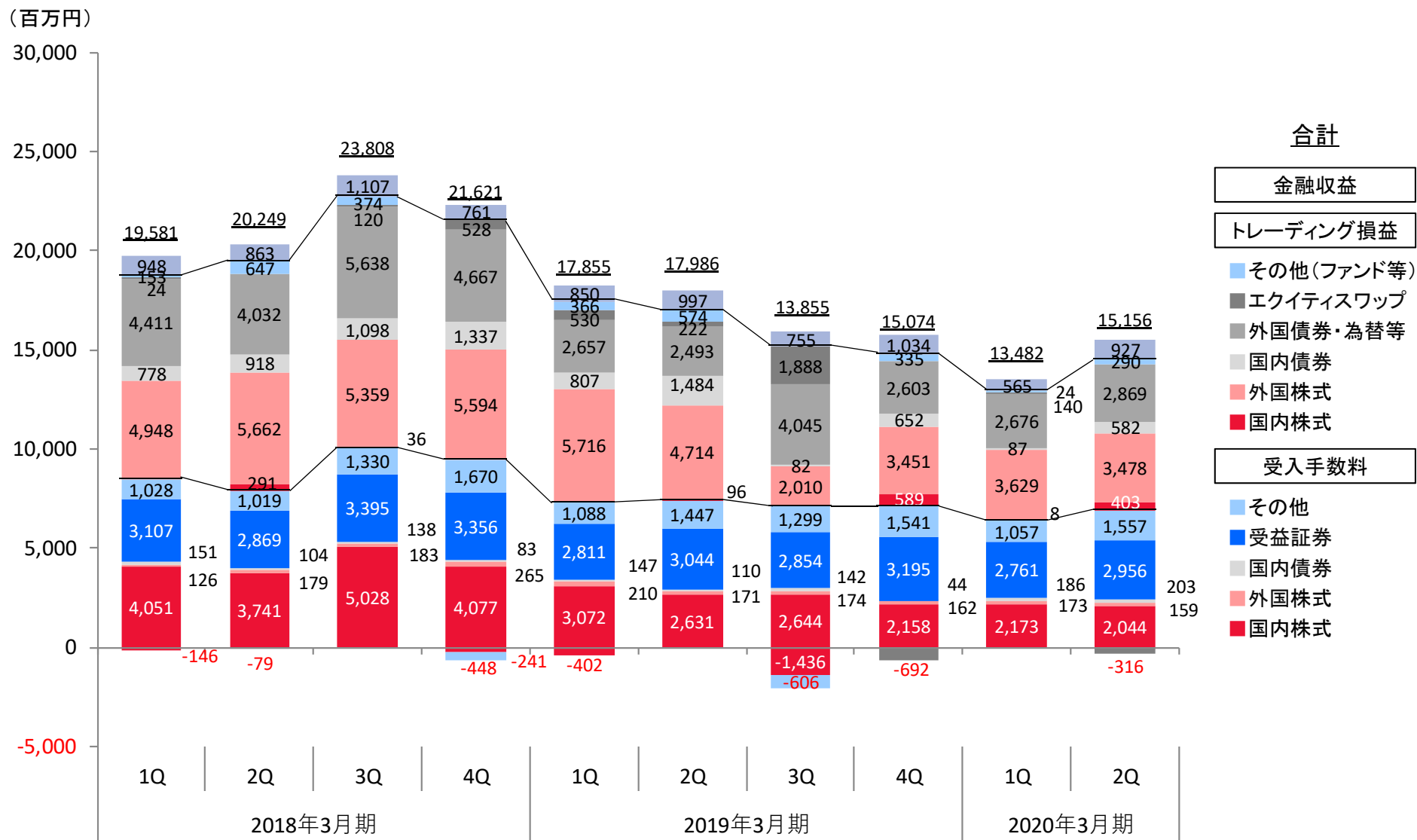
※1 2010年4月、東海東京証券とトヨタフィナンシャルサービス証券が合併。2019年9月、東海東京証券と高木証券が合併。
 ※2 2011年1月、東海東京ファイナンス&リアルエステートと東海東京投資顧問が合併し、東海東京アセットマネジメントが発足

業績概要

業績概要

業績推移

(連結) 営業収益 商品別内訳



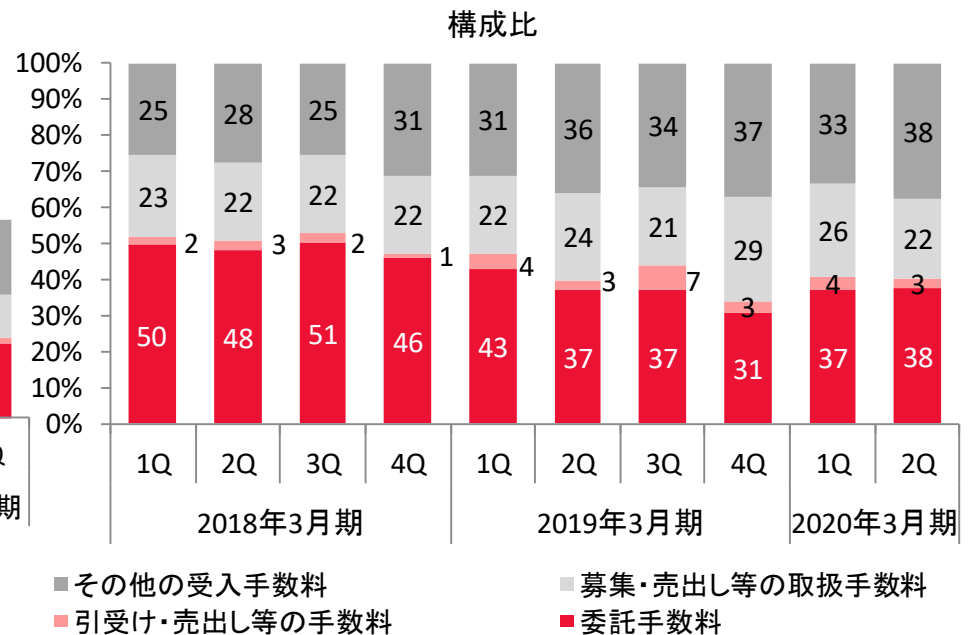
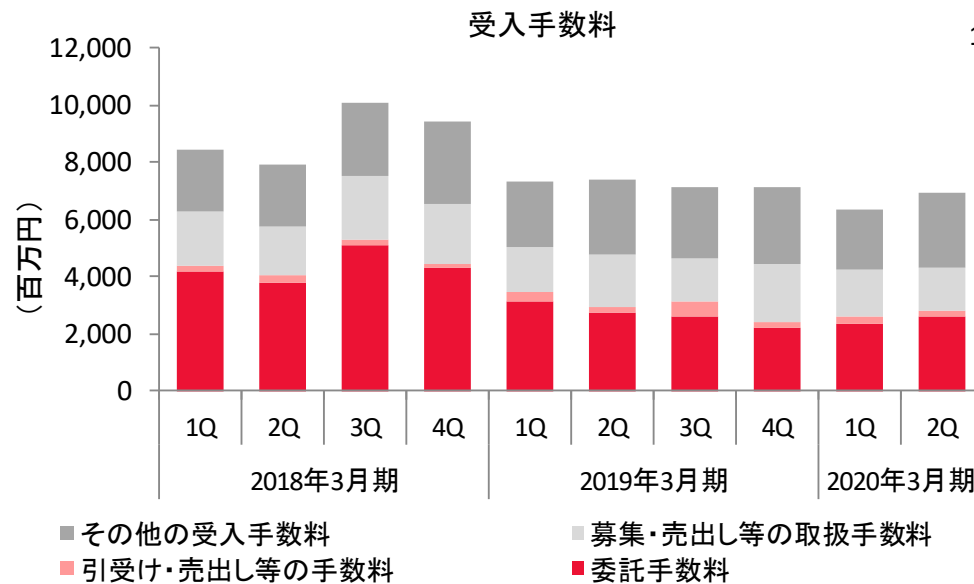
業績概要

業績推移

(連結)受入手数料

(百万円)

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		2019年 3月期 2Q累計	2020年 3月期 2Q累計	前四半期比 2020年3月期 1Q=100	前年同 四半期比 2019年3月期 2Q累計=100
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q				
委託手数料	4,198	3,792	5,089	4,334	3,157	2,737	2,628	2,205	2,371	2,597	5,895	4,968	110	84
引受け・売出し等の手数料	200	236	239	134	299	218	512	217	231	201	518	432	87	83
募集・売出し等の取扱手数料	1,909	1,705	2,179	2,050	1,595	1,794	1,527	2,033	1,624	1,521	3,389	3,145	94	93
その他の受入手数料	2,156	2,178	2,567	2,933	2,278	2,654	2,447	2,645	2,126	2,602	4,933	4,728	122	96
受益証券(投信代行手数料)	1,080	1,117	1,159	1,164	1,169	1,172	1,131	1,082	1,052	1,024	2,342	2,077	97	89
保険手数料	544	552	785	839	627	850	728	1,034	709	803	1,478	1,513	113	102
コンサルティング手数料(M&A等)	52	70	102	362	127	127	274	262	153	260	254	414	170	163
その他	478	437	519	566	353	503	313	264	208	513	857	723	247	84
受入手数料計	8,464	7,914	10,076	9,452	7,330	7,405	7,116	7,102	6,352	6,922	14,736	13,275	109	90



業績概要

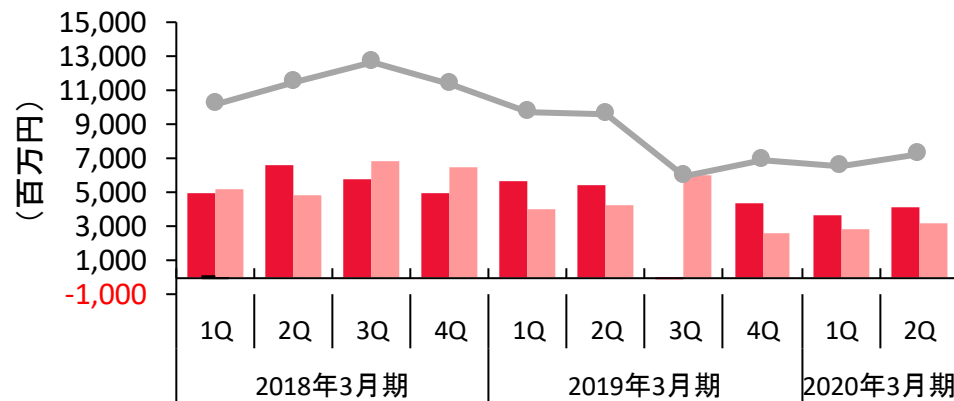
業績推移

(連結)トレーディング損益

(百万円)

	2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		2019年 3月期 2Q累計	2020年 3月期 2Q累計	前四半期比 2020年 3月期 1Q=100	前年同期比 2019年 3月期 2Q累計=100
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q				
株券等	4,953	6,600	5,767	4,905	5,679	5,377	-17	4,361	3,676	4,152	11,056	7,828	113	71
国内株式	-146	291	36	-241	-402	96	-1,436	589	8	403	-306	411	5,038	-134
外国株式	4,948	5,662	5,359	5,594	5,716	4,714	2,010	3,451	3,629	3,478	10,430	7,108	96	68
その他(ファンド等)	151	646	371	-447	365	566	-590	320	38	271	932	309	713	33
債券・為替等	5,215	4,870	6,857	6,532	3,995	4,206	6,000	2,576	2,887	3,153	8,201	6,041	109	74
国債	609	788	782	1,043	551	1,517	-834	62	-399	86	2,069	-313	-22	-15
公社債	168	129	316	293	255	-33	916	589	487	495	222	983	102	443
外国債券・為替・デリバティブ	4,411	4,032	5,638	4,667	2,657	2,493	4,045	2,603	2,676	2,869	5,151	5,545	107	108
エクイティスワップ	24	-79	120	528	530	222	1,888	-692	140	-316	753	-176	-226	-23
その他	-	-	-	-	-	4	-16	12	-17	18	4	1	-106	25
トレーディング損益計	10,168	11,471	12,625	11,437	9,674	9,583	5,983	6,938	6,564	7,306	19,258	13,870	111	72

※エクイティスワップは国内株式トレーディングに付随するもの

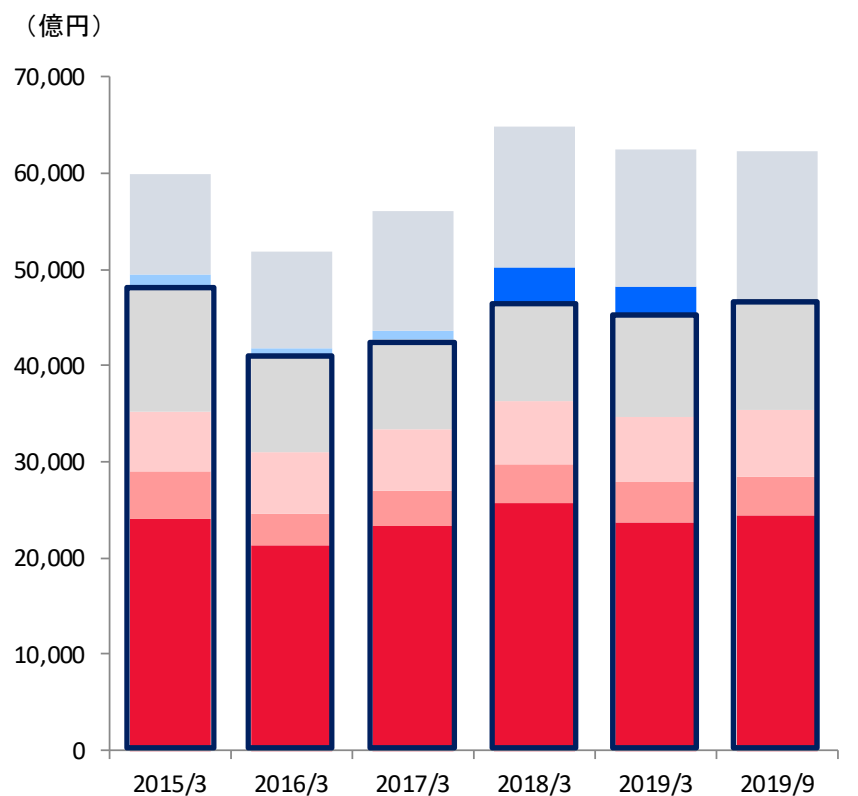


当第1四半期連結会計期間において、「金融収益」および「トレーディング損益」の表示方法の変更を行っており、2018年3月期および2019年3月期の各四半期の数値についても、同変更内容(当社発行社債の内包デリバティブ損益の計上を変更を反映させております。

業績概要

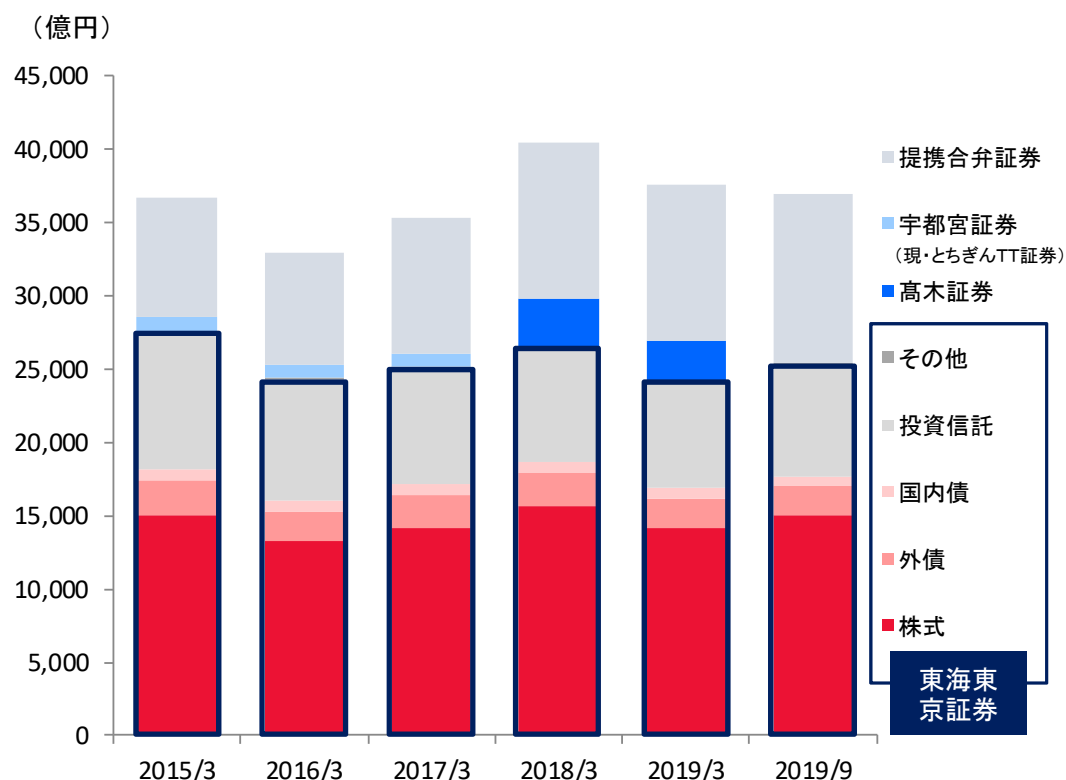
グループ営業基盤

預かり資産推移(全体)



東海東京証券 合計 (億円)					
2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2019/9
48,440	40,942	42,763	46,591	45,273	46,832

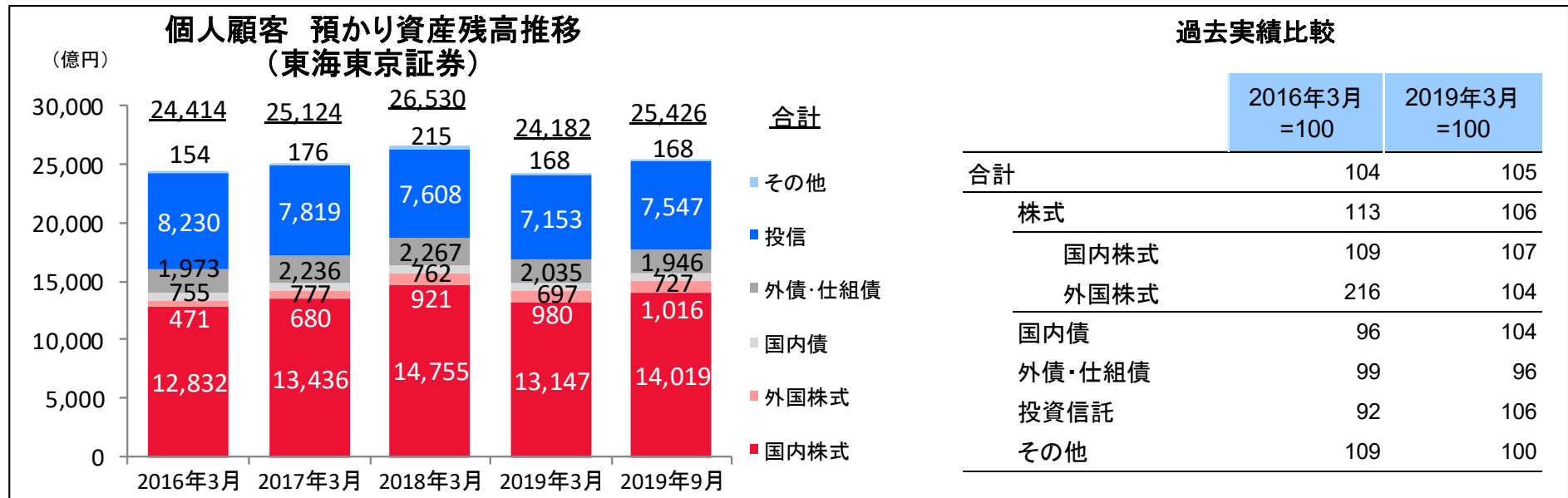
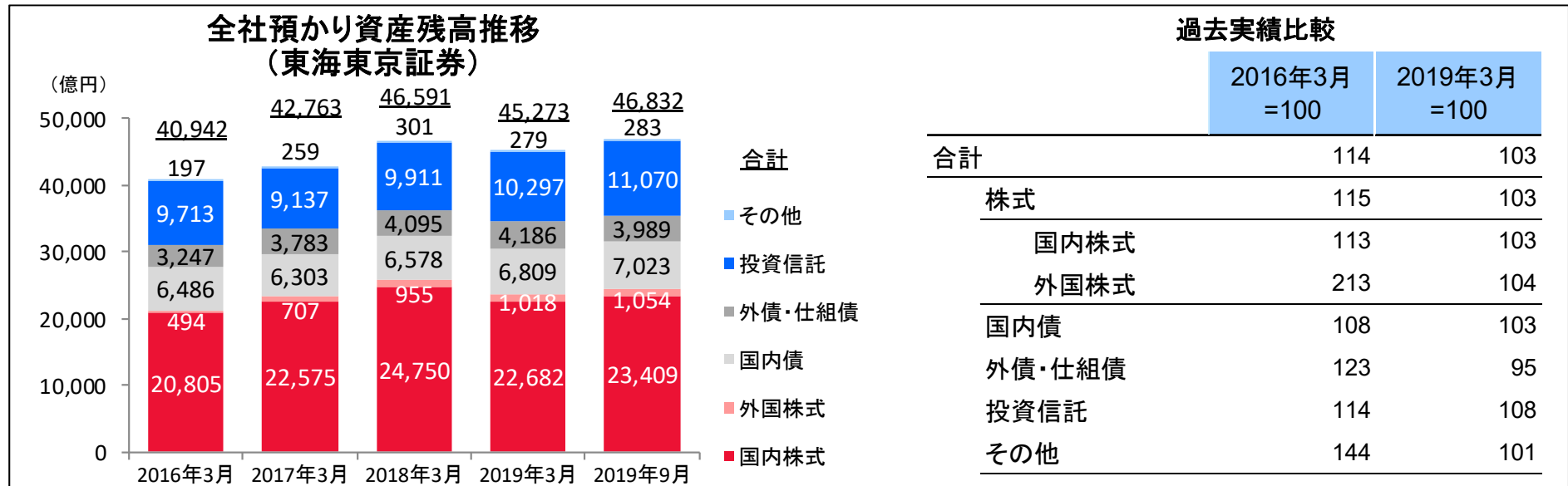
預かり資産推移(個人顧客)



東海東京証券 個人顧客合計 (億円)					
2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2019/9
27,525	24,414	25,123	26,526	24,182	25,426

業績概要

(東海東京証券) 営業基盤



業績概要

(東海東京証券) 営業基盤

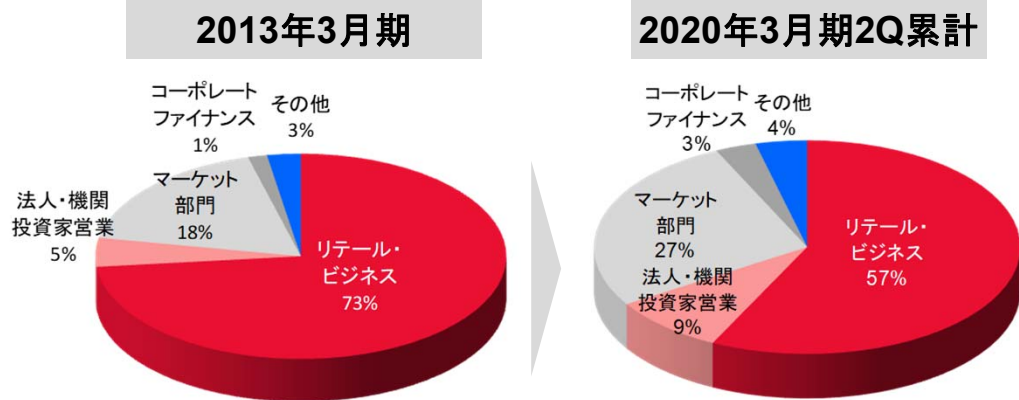
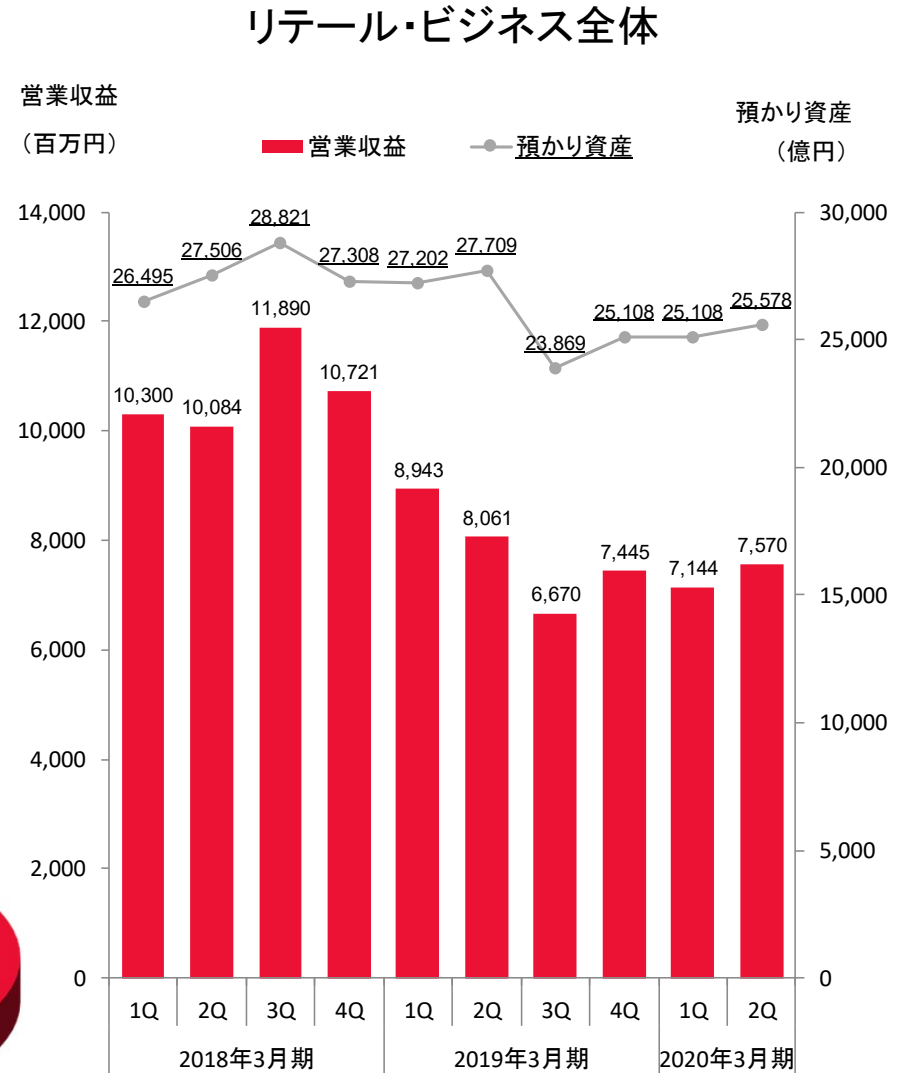
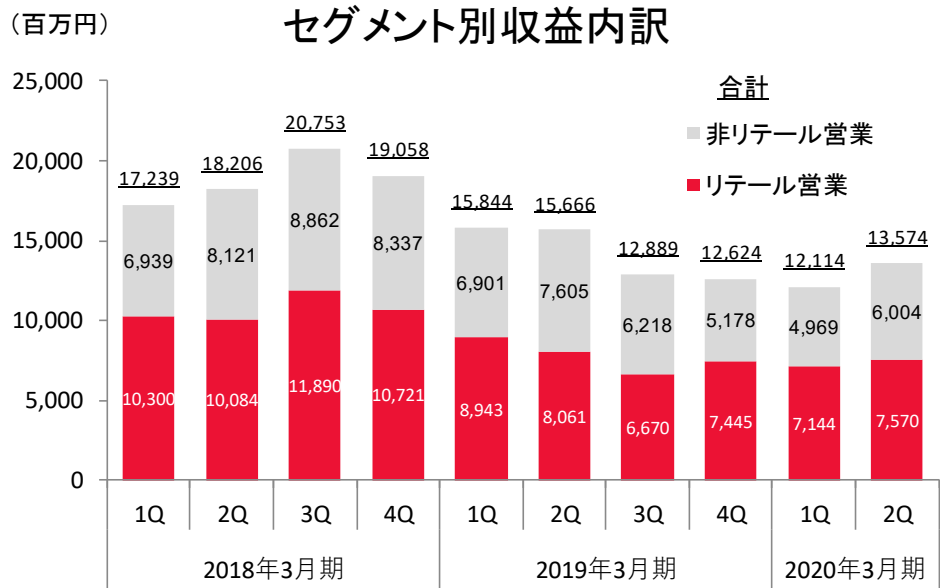
商品別預かり資産残高の動向

(単位: 億円)

	2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期		前四半期比	前年同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	2020年3月期 1Q=100	2020年3月期 2Q=100
個人顧客	22,983	23,397	25,770	25,124	25,918	26,784	28,091	26,526	26,400	26,760	22,999	24,182	22,681	25,426	112	95
国内株式	12,047	12,425	13,712	13,436	14,004	14,709	15,591	14,755	14,640	14,873	12,405	13,147	12,330	14,019	114	94
外国株式	422	487	584	680	730	826	933	921	1,027	1,109	883	980	937	1,016	108	92
国内債券	788	786	745	777	747	737	752	762	785	777	750	697	689	727	106	94
外国債券	1,915	2,058	2,301	2,236	2,399	2,429	2,331	2,267	2,242	2,256	2,054	2,035	1,813	1,946	107	86
株式投信	5,658	5,502	5,933	5,643	5,517	5,584	5,690	5,326	5,203	5,310	4,682	5,001	4,696	5,315	113	100
その他	2,153	2,139	2,494	2,352	2,519	2,496	2,791	2,492	2,501	2,431	2,221	2,319	2,214	2,400	108	99
法人顧客	16,347	16,667	17,562	17,640	18,612	19,676	20,612	20,065	20,611	21,400	20,793	21,090	20,612	21,406	104	100
国内株式	7,812	8,088	8,899	9,139	9,554	10,185	10,763	9,994	10,054	10,261	8,695	9,534	9,040	9,390	104	92
外国株式	20	22	23	26	28	29	34	34	35	39	33	37	36	38	106	97
国内債券	5,764	5,751	5,756	5,526	5,684	5,768	5,828	5,815	6,005	6,291	6,322	6,112	6,222	6,296	101	100
外国債券	1,346	1,435	1,459	1,546	1,775	1,805	1,852	1,827	1,943	2,003	2,096	2,150	2,074	2,042	98	102
株式投信	1,304	1,281	1,318	1,292	1,452	1,765	2,000	2,282	2,422	2,691	3,522	3,120	3,053	3,448	113	128
その他	100	91	108	110	116	124	132	110	151	113	121	134	185	189	102	167
全社合計	39,330	40,064	43,332	42,763	44,531	46,460	48,703	46,591	47,012	48,160	43,792	45,273	43,294	46,832	108	97
国内株式	19,860	20,513	22,611	22,575	23,558	24,894	26,355	24,750	24,694	25,135	21,101	22,682	21,370	23,409	110	93
外国株式	442	508	607	707	759	855	968	955	1,063	1,148	917	1,018	973	1,054	108	92
国内債券	6,552	6,537	6,502	6,303	6,431	6,505	6,580	6,578	6,790	7,069	7,073	6,809	6,911	7,023	102	99
外国債券	3,261	3,494	3,760	3,783	4,174	4,234	4,184	4,095	4,185	4,260	4,151	4,186	3,887	3,989	103	94
株式投信	6,962	6,782	7,251	6,934	6,970	7,349	7,691	7,609	7,625	8,002	8,205	8,122	7,750	8,764	113	110
その他	2,253	2,230	2,602	2,462	2,636	2,620	2,924	2,603	2,653	2,545	2,343	2,454	2,399	2,590	108	102

業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

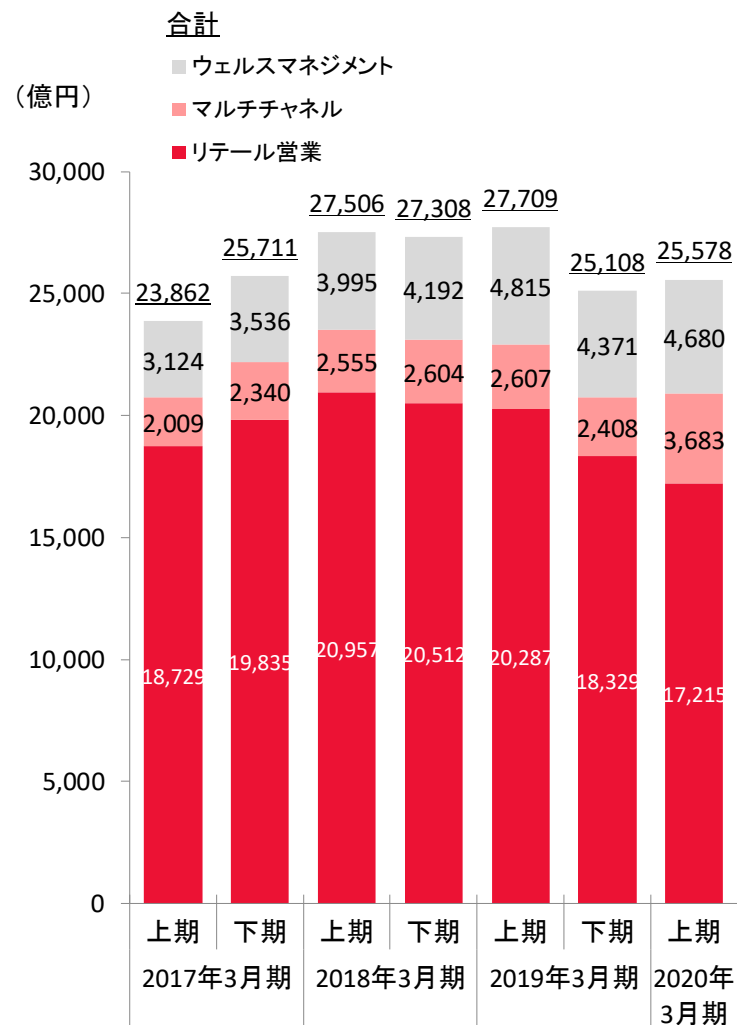


*リテールは富裕層含む

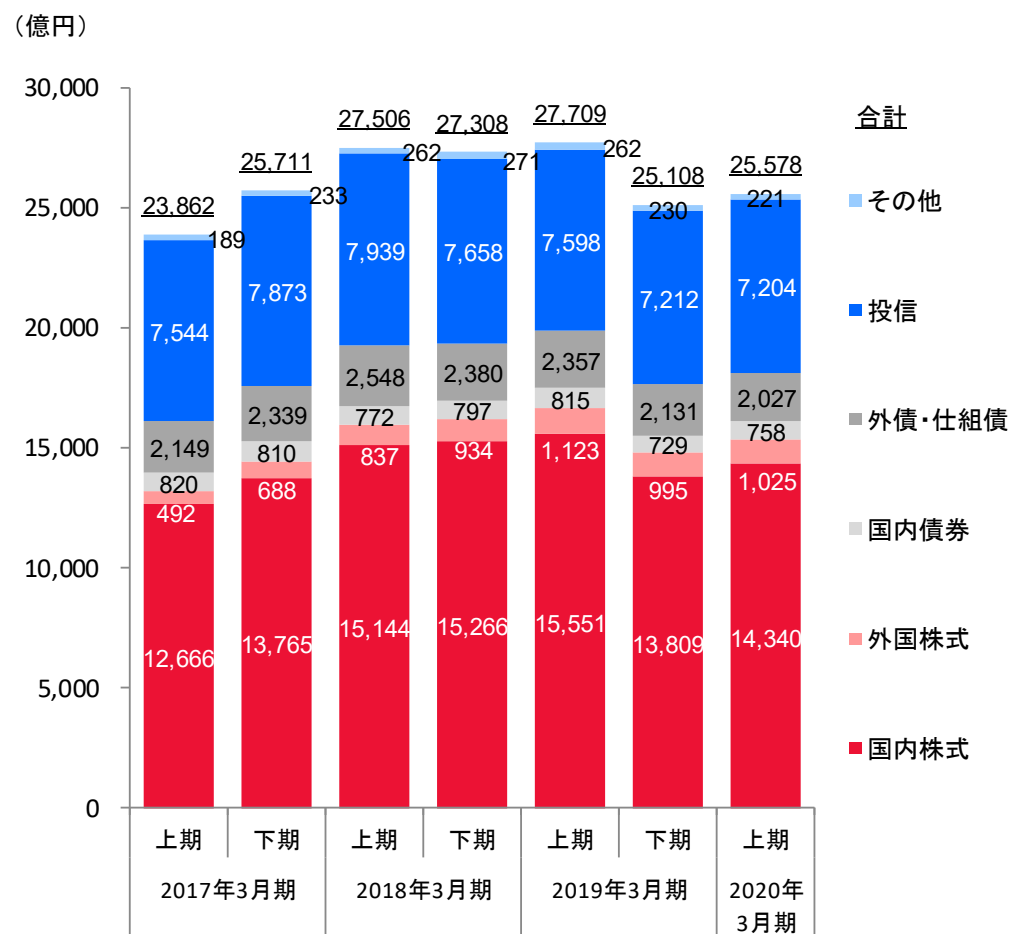
業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

ビジネス・セグメント別預かり資産



預かり資産推移(商品別)



※リテールカンパニー、ウェルスマネジメントカンパニー、マルチチャネルカンパニー、IFAカンパニーの合計の数値

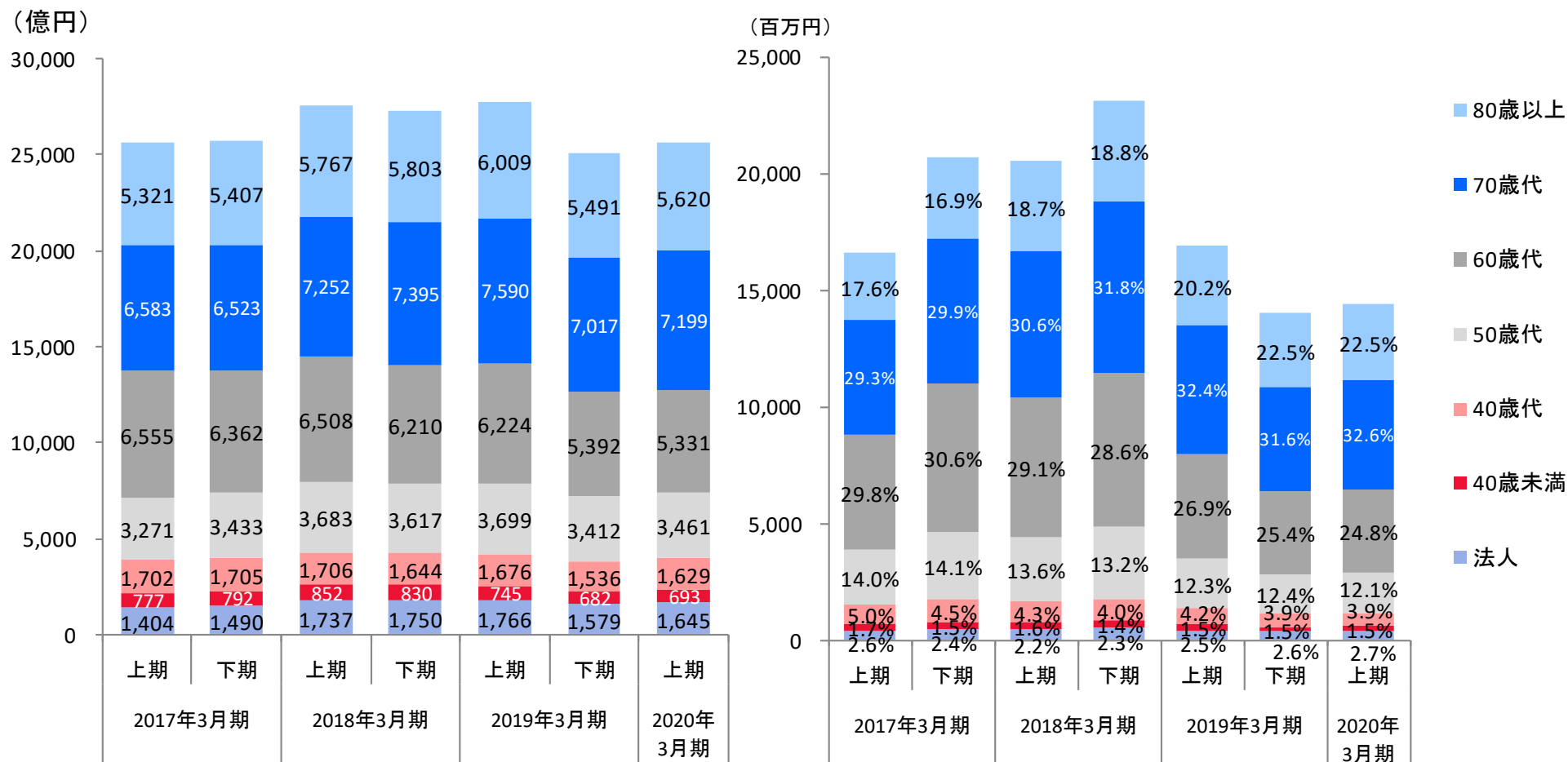
業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス 年代別内訳

年代別内訳

預かり資産

収益

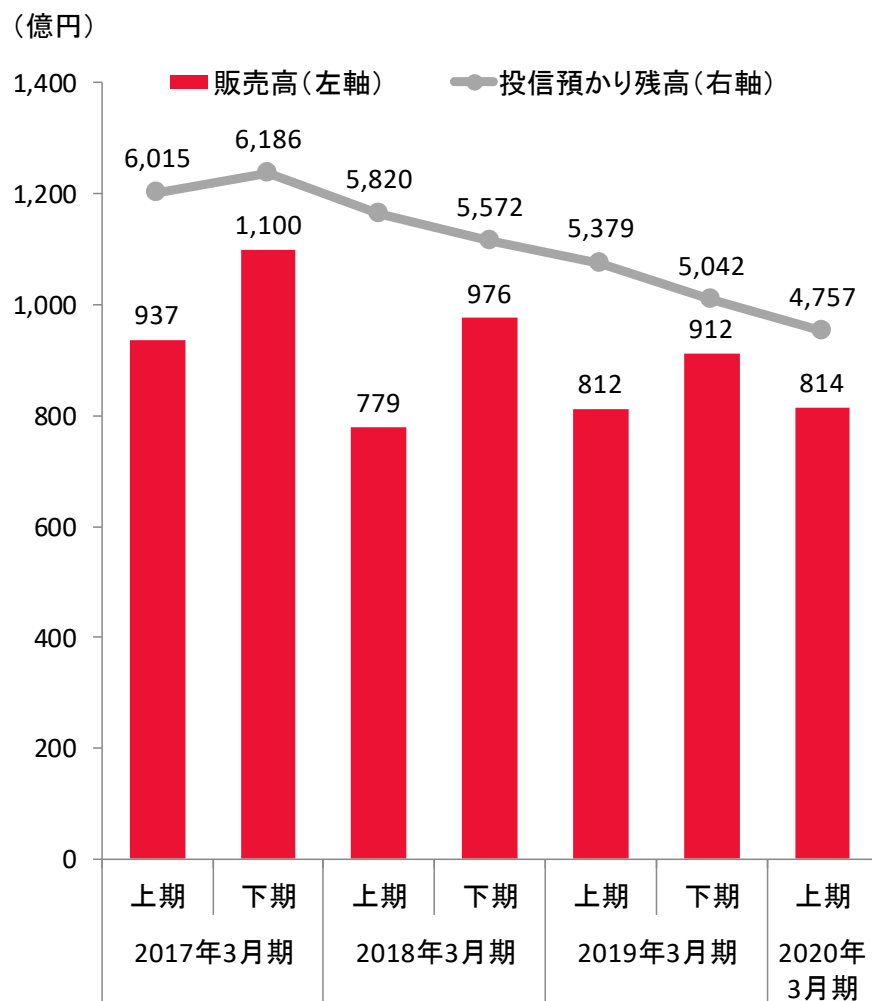


※ リテールは富裕層含む

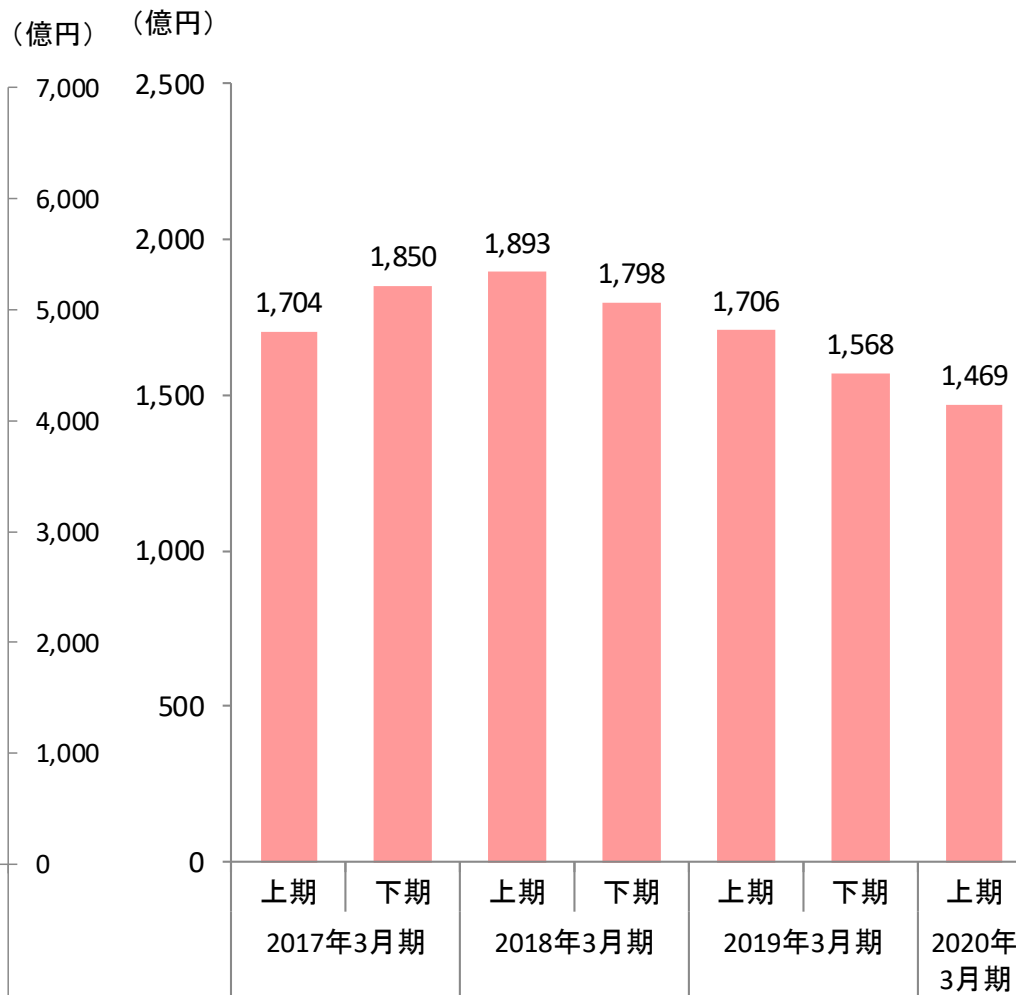
業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

投信販売高・ 預かり残高推移



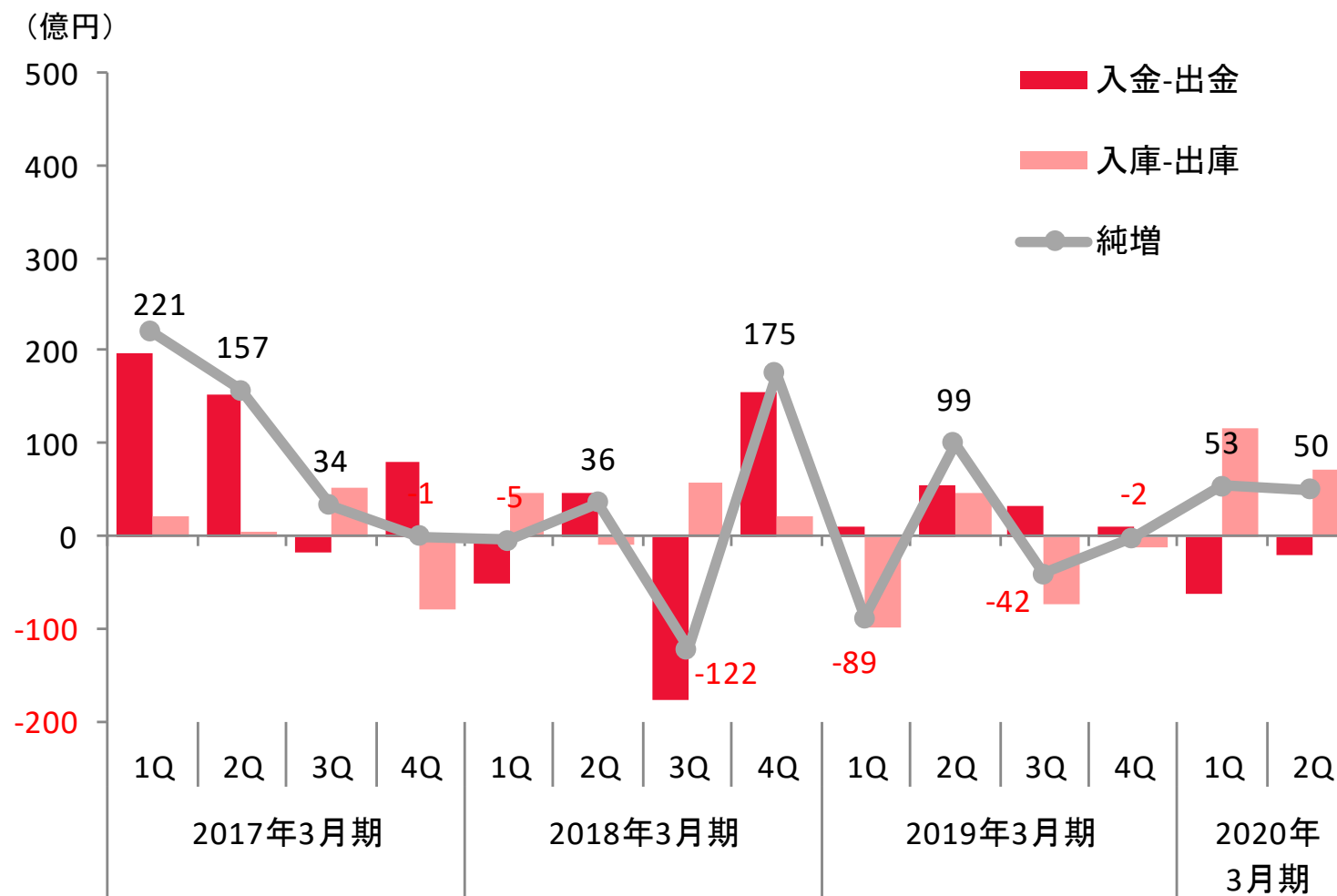
外債預かり残高推移



業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

資産導入状況

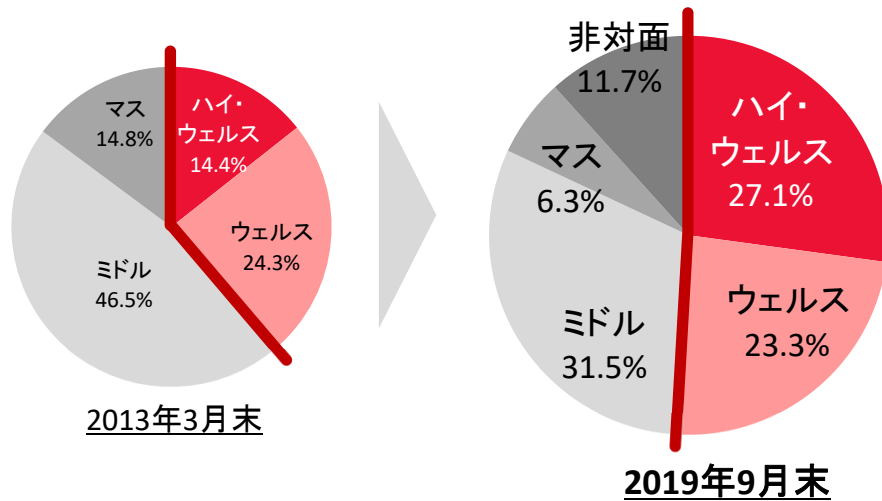


※ リテールは富裕層含む

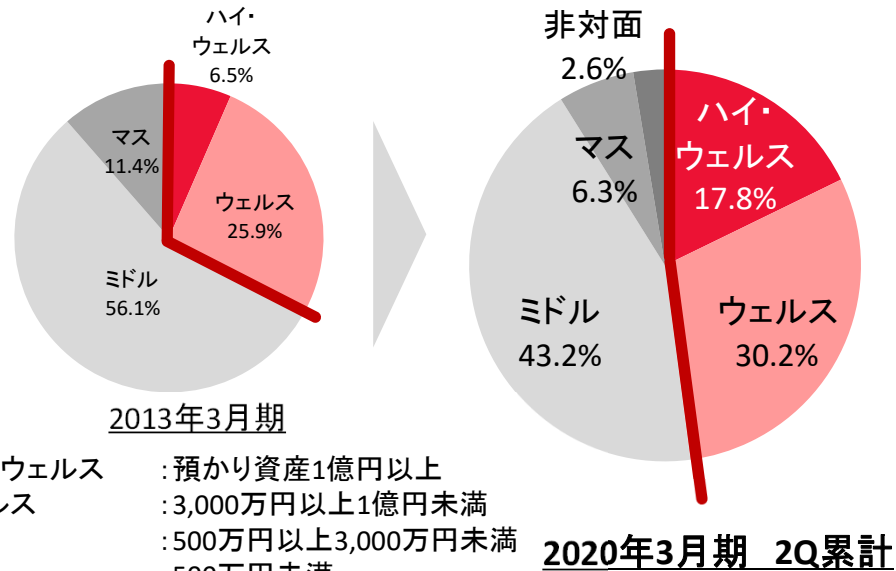
業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

リテール部門の預かり資産における富裕層比率

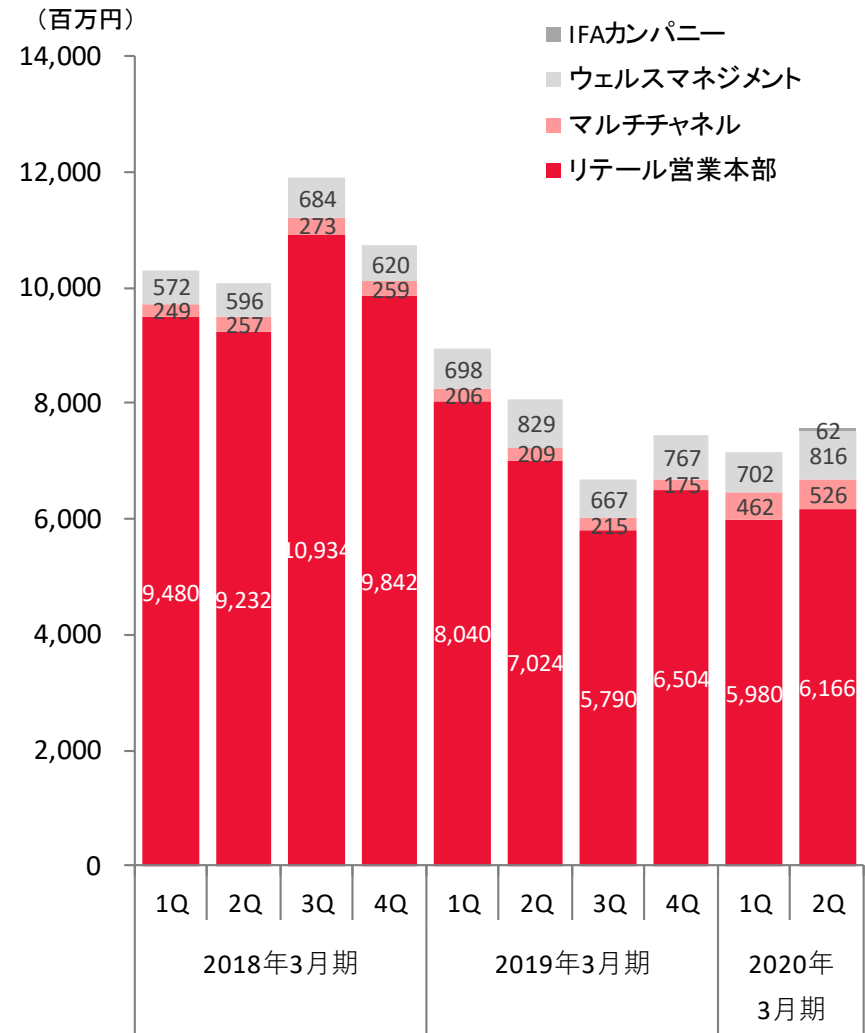


リテール部門の収益における富裕層比率



ハイ・ウェルス : 預かり資産1億円以上
 ウェルス : 3,000万円以上1億円未満
 ミドル : 500万円以上3,000万円未満
 マス : 500万円未満

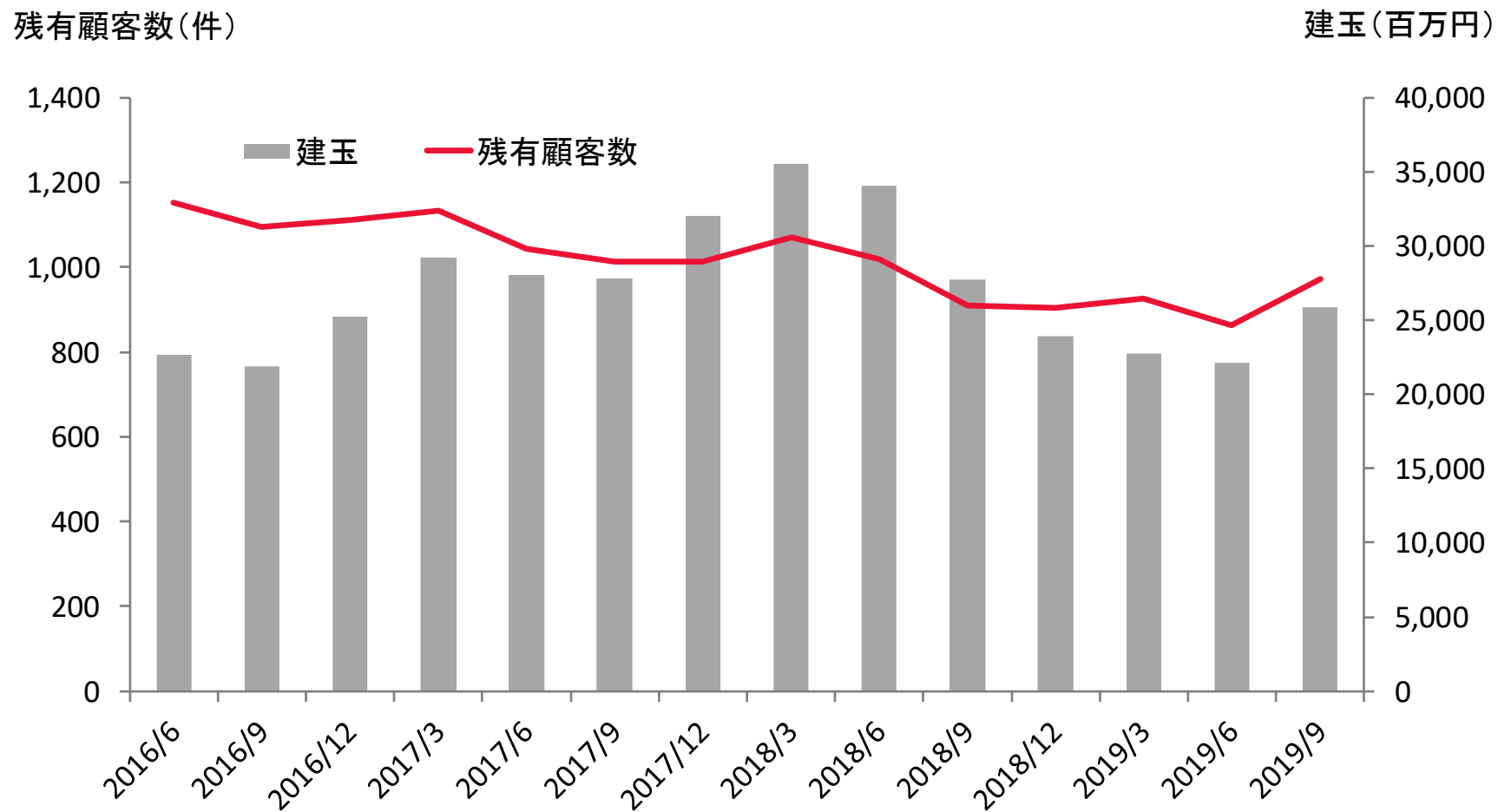
ビジネス・セグメント別収益



業績概要

(東海東京証券)リテール・ビジネス

信用取引口座の状況



業績概要

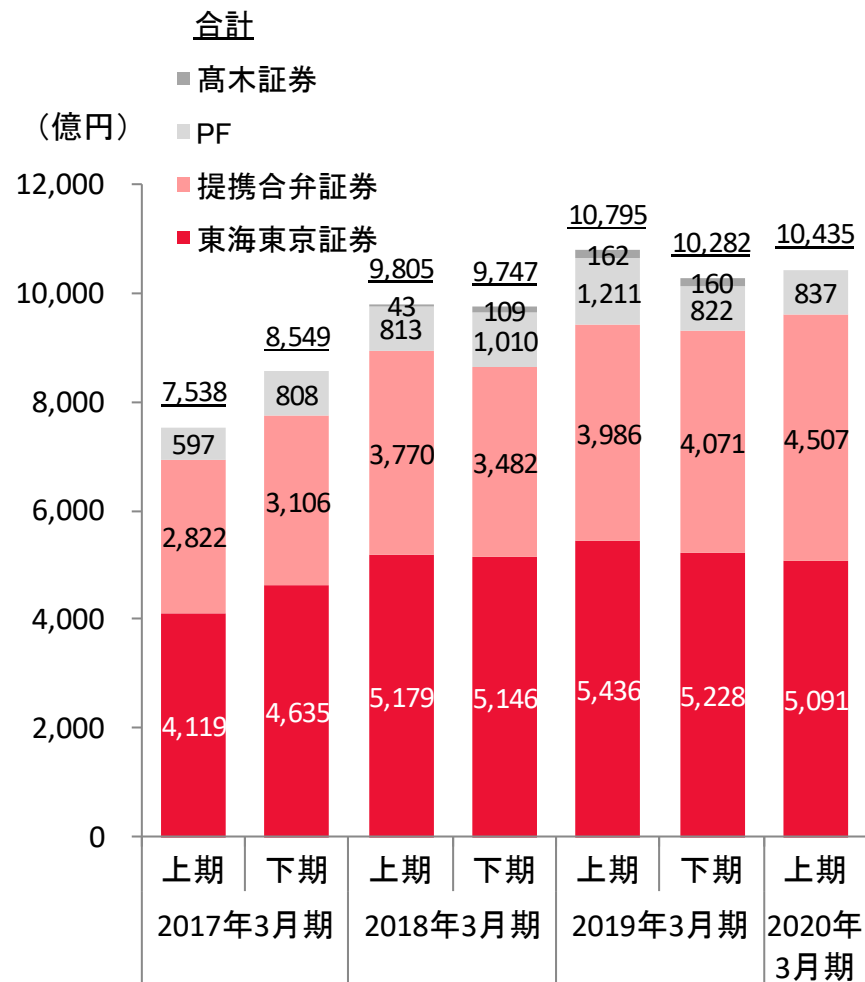
(東海東京証券)マーケット部門

営業収益



保護預かり資産

(外国債、外国株)

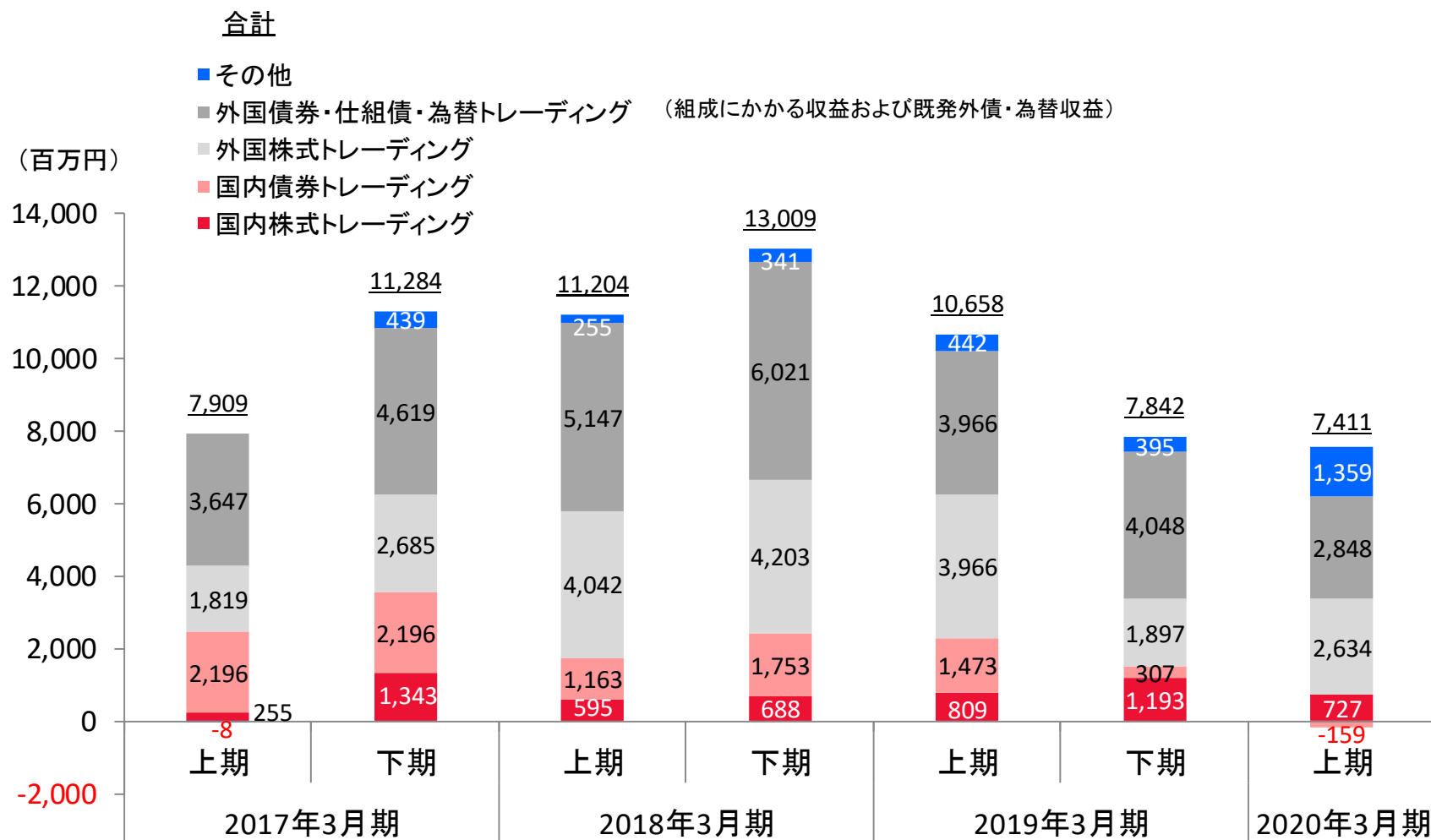


※営業収益は東海東京証券のマーケット部門(機関投資家営業部を除く)およびプラットフォーム部門の数値

業績概要

(東海東京証券)マーケット部門

商品別収益



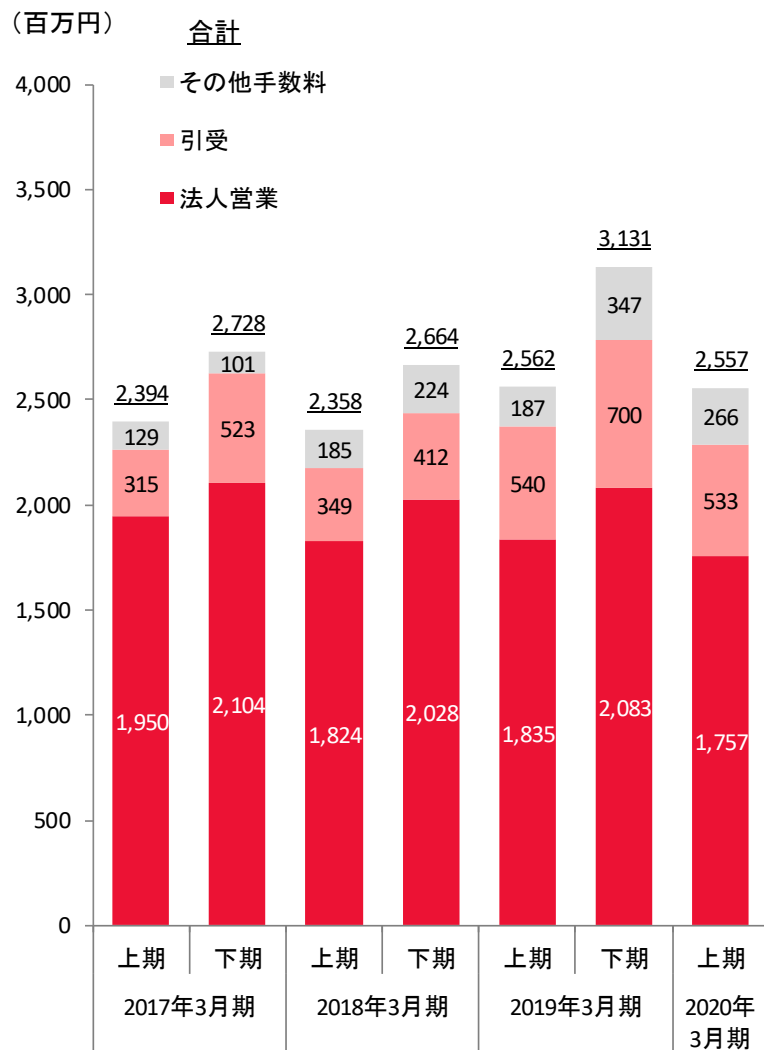
※ 東海東京証券社内管理上のデータに基づく数値

※ 管理会計上分類できない数値を「その他」として計上

業績概要

(東海東京証券)法人部門・投資銀行部門

法人／投資銀行 収益



売出債 アレンジ金額ランキング (世界銀行、IFC、IDB、ADB等)

2019年4月～2019年9月			
ランク	社名	USD百万	件数
1	三井住友FG	969.47	13
2	東海東京	861.04	80
3	野村	858.71	33
4	みずほFG	649.87	33
5	岡三	502.18	58
6	SBI	413.39	60
7	八十二銀行	379.29	23
8	あおぞら銀行	371.43	19
9	大和	336.61	21
10	モルガン・スタンレー	265.67	44

債券総合 引受金額ランキング

2019年4月～2019年9月			
ランク	社名	百万円	件数
1	みずほ	2,648,711	381
2	SMBC日興	2,215,911	386
3	大和	2,182,201	375
4	三菱UFJMS	2,144,561	336
5	野村	1,930,227	308
6	東海東京	207,820	86
7	ゴールドマン	169,319	45
8	SBI	132,950	21
9	岡三	113,075	65
10	しんきん	109,900	51

IPO 引受金額ランキング

2019年4月～2019年9月			
ランク	社名	百万円	件数
1	野村	36,367	10
2	大和	22,913	17
3	SMBC日興	22,744	20
4	みずほ	11,689	17
5	SBI	3,738	30
6	東海東京	3,003	13
7	いちよし	1,155	11
8	三菱UFJMS	1,050	5
9	エイチ・エス	723	5
10	マネックス	716	14

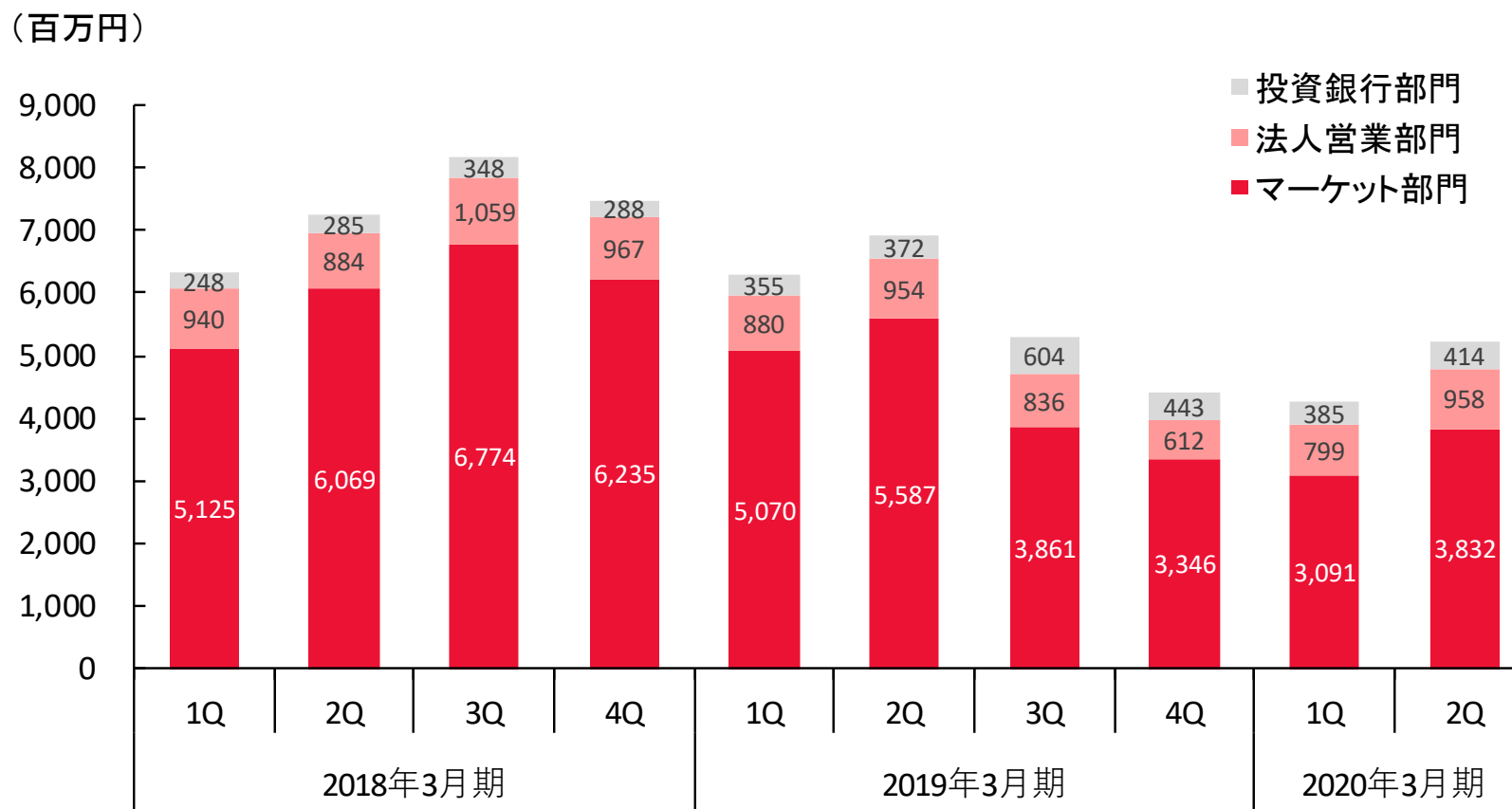
出所： Bloomberg, Thomson Reuters, キャピタルアイ

東海東京フィナンシャル・ホールディングス

業績概要

法人業務の拡大

収益推移

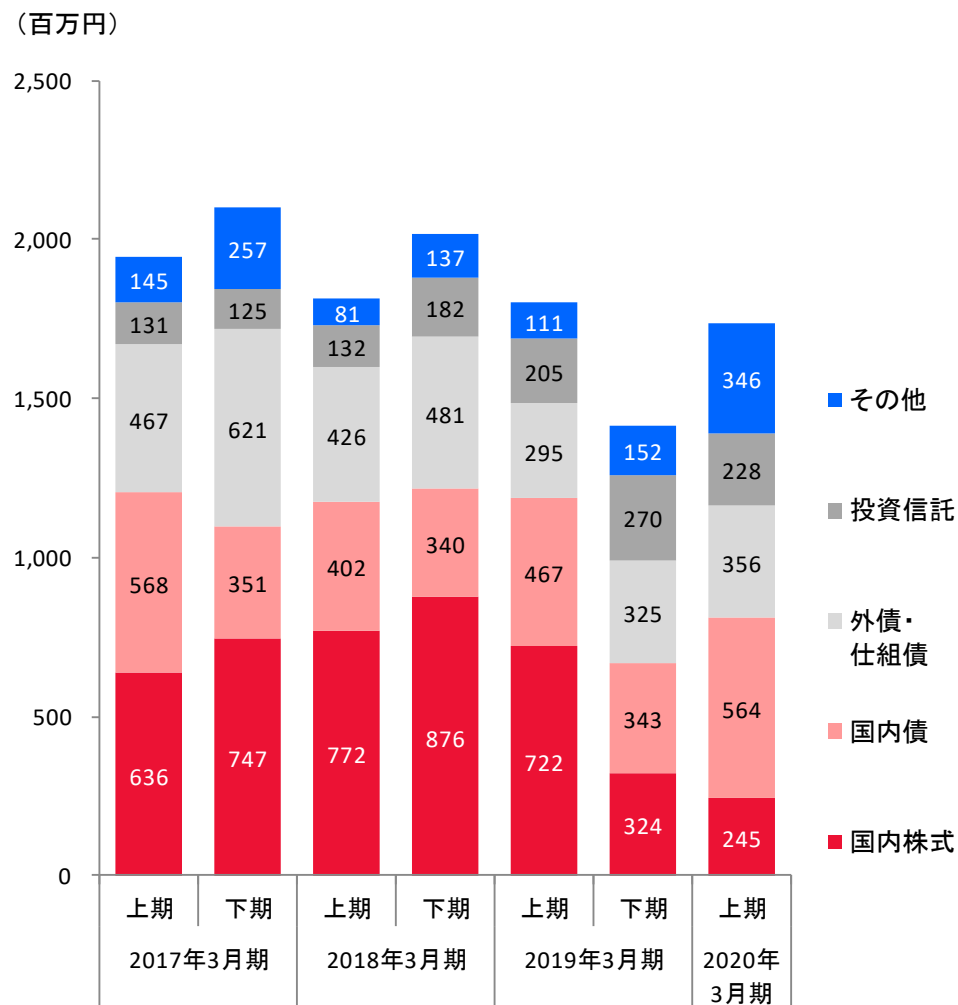


※2018年10月以降 機関投資家営業部が法人営業部門からマーケット部門に異動

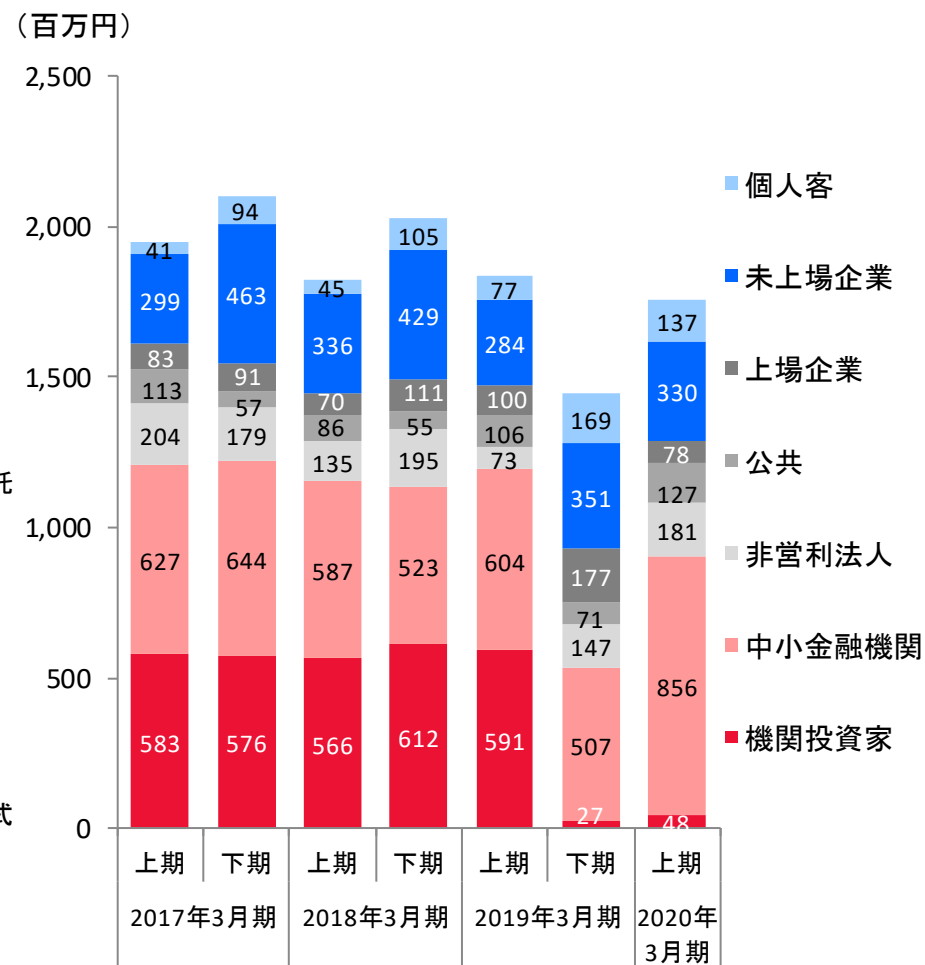
業績概要

(東海東京証券)法人部門・投資銀行部門

法人営業 商品別収益推移



法人営業 顧客別収益推移

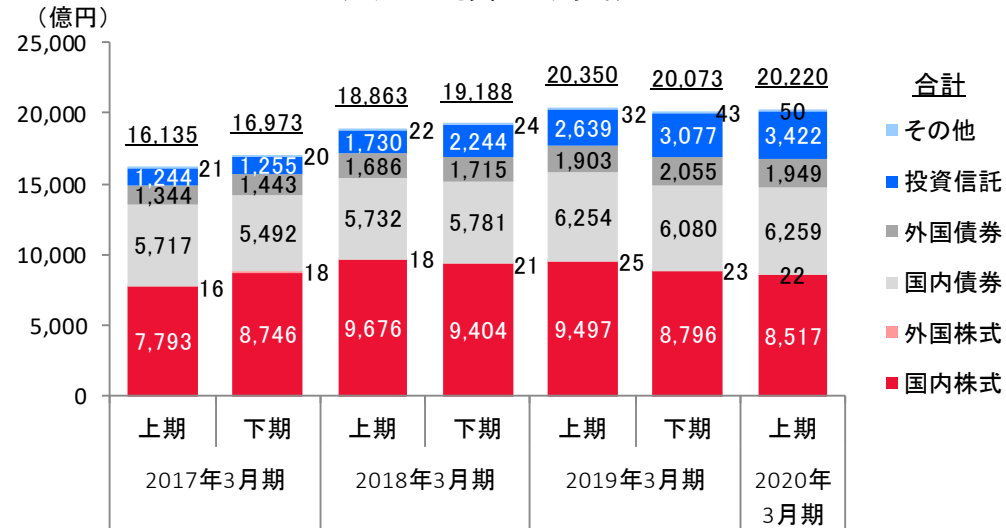


※2018年10月以降 機関投資家営業部が法人営業部門からマーケット部門に異動

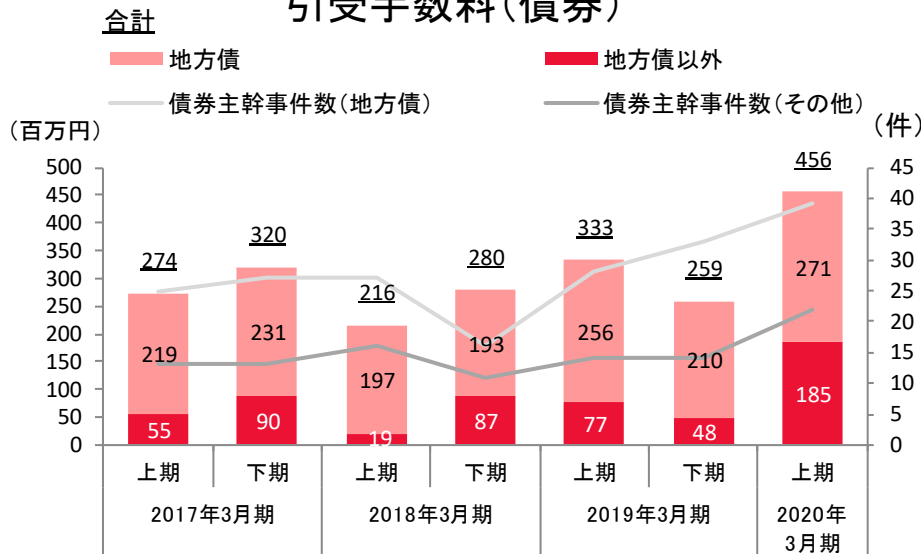
業績概要

(東海東京証券)法人部門・投資銀行部門

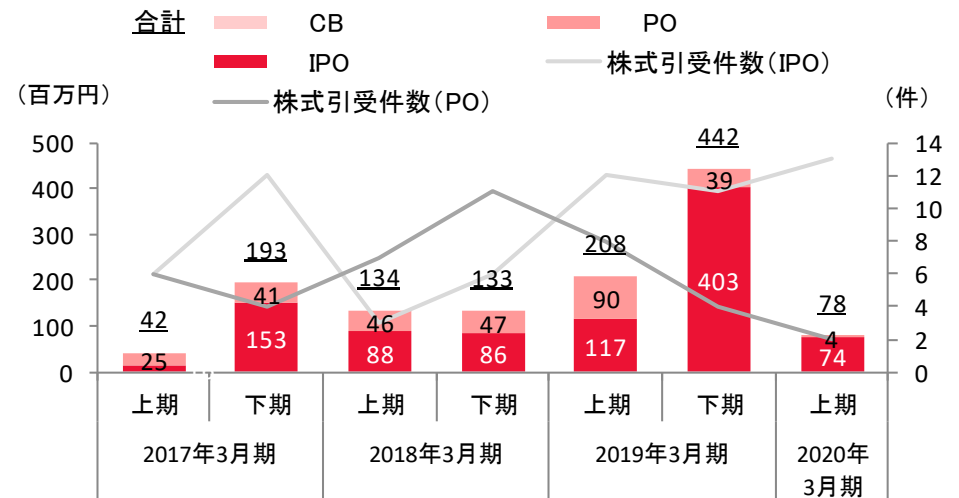
法人 預かり資産 ※法人営業部門、機関投資家営業部の数値



引受手数料(債券)



引受手数料(株式)



業績概要

(東海東京証券)法人部門・投資銀行部門

リーグテーブル (2019年4月-2019年9月)

債券総合

地方債(主幹事)

IPO 引受

順位	引受会社	金額 (百万円)	シェア (%)	件数	順位	引受会社	金額 (百万円)	シェア (%)	件数	順位	引受会社	金額 (百万円)	シェア (%)	件数
1	みずほ	2,648,711	22.2	381	1	野村	282,363	19.3	57	1	野村	36,367	34.3	10
2	SMBC日興	2,215,911	18.6	386	2	大和	281,014	19.2	56	2	大和	22,913	21.6	17
3	大和	2,182,201	18.3	375	3	SMBC日興	269,851	18.4	56	3	SMBC日興	22,744	21.4	20
4	三菱UFJMS	2,144,561	18.0	336	4	みずほ	233,774	16.0	47	4	みずほ	11,689	11.0	17
5	野村	1,930,227	16.2	308	5	三菱UFJMS	163,359	11.2	31	5	SBI	3,738	3.5	30
6	東海東京	207,820	1.7	86	6	ゴールドマン・サックス	84,636	5.8	14	6	東海東京	3,003	2.8	13
7	ゴールドマン・サックス	169,319	1.4	45	7	東海東京	83,200	5.7	19	7	いちよし	1,155	1.1	11
8	SBI	132,950	1.1	21	8	岡三	28,500	1.9	8	8	三菱UFJMS	1,050	1.0	5
9	岡三	113,075	1.0	65	9	しんきん	14,826	1.0	4	9	エイチ・エス	723	0.7	5
10	しんきん	109,900	0.9	51	10	BNPパリバ	12,600	0.9	3	10	マネックス	716	0.7	14

業績概要

提携合弁証券(JV)／プラットフォーム事業

全国地方銀行預金量 上位20行(2019年3月末)

	提携先	預金量 (兆円)	証券会社名	営業開始
1	コンコルディアFG	15.9	浜銀TT証券	2008年11月
2	★ めぶきFG	14.3		
3	★ ふくおかFG	14.0		
4	★ 千葉銀行	12.3		
5	ほくほくFG	11.2	ほくほくTT証券	2017年1月
6	関西みらいFG	10.6		
7	★ 静岡銀行	9.8		
8	山口FG	8.8	ワイエム証券	2007年10月
9	★ 九州FG	8.3		
10	西日本FH	8.0	西日本シティTT証券	2010年5月
11	★ 七十七銀行	7.4		
12	★ 広島銀行	7.2		
13	★ 第四北越FG	7.1		
14	★ 京都銀行	7.0		
15	★ 群馬銀行	6.8		
16	★ 八十二銀行	6.7		
17	★ 中国銀行	6.6		
18	十六銀行	5.5	十六TT証券	2019年6月
19	★ 伊予銀行	5.2		
20	★ 東邦銀行	5.1		
21	★ 大垣共立銀行	5.0		
22	池田泉州HD	4.9	池田泉州TT証券	2013年9月
-	栃木銀行	2.6	とちぎんTT証券	2017年4月

預金量計
56.9兆円

★ :証券子会社あり

※東海東京フィナンシャル・ホールディングスの提携先

業績概要

提携合弁証券(JV)／プラットフォーム事業

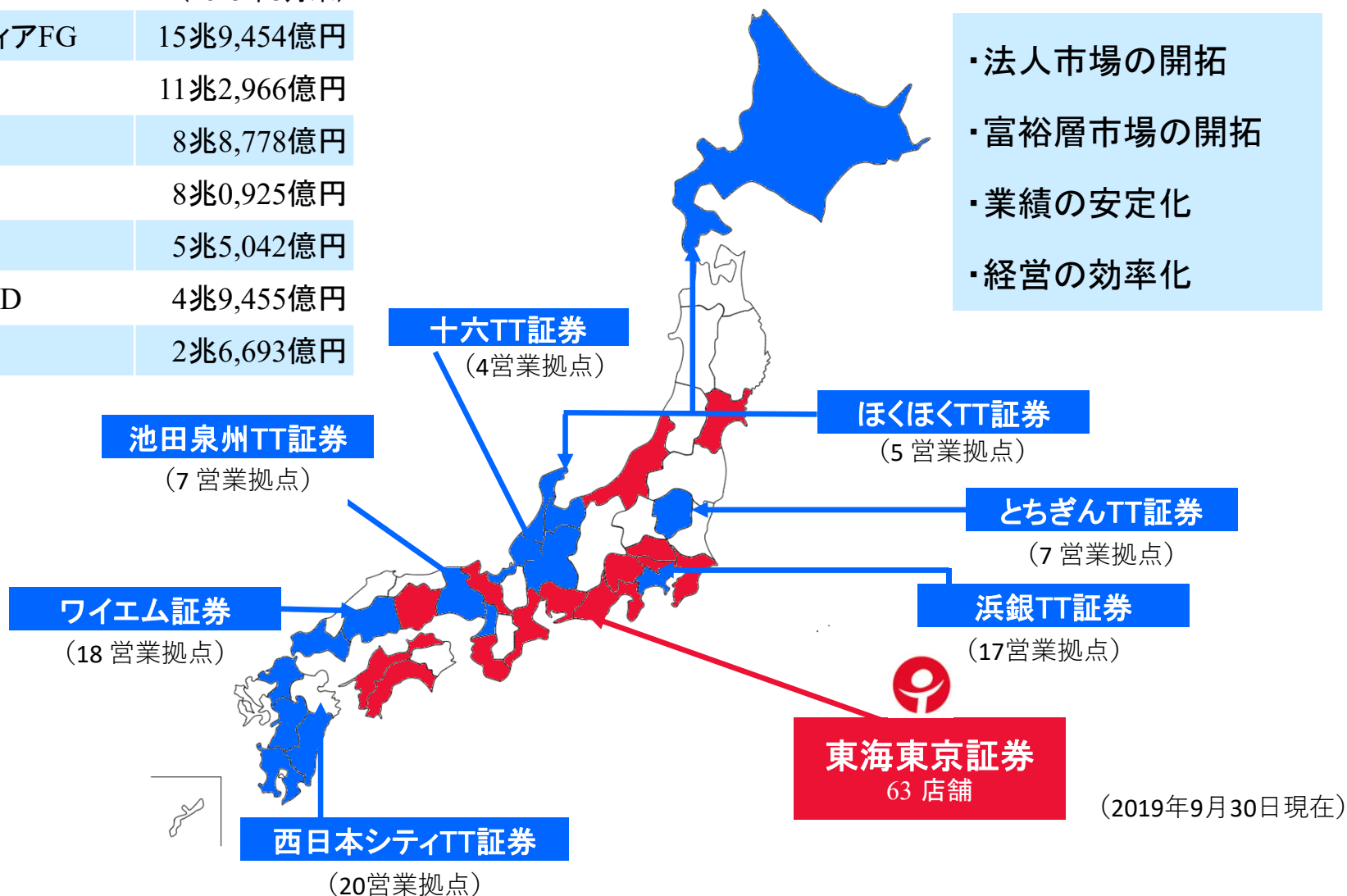
提携地方銀行の預金量

(2019年3月末)

コンコルディアFG	15兆9,454億円
ほくほくFG	11兆2,966億円
山口FG	8兆8,778億円
西日本FH	8兆0,925億円
十六銀行	5兆5,042億円
池田泉州HD	4兆9,455億円
栃木銀行	2兆6,693億円

JVの今後の業務ポイント

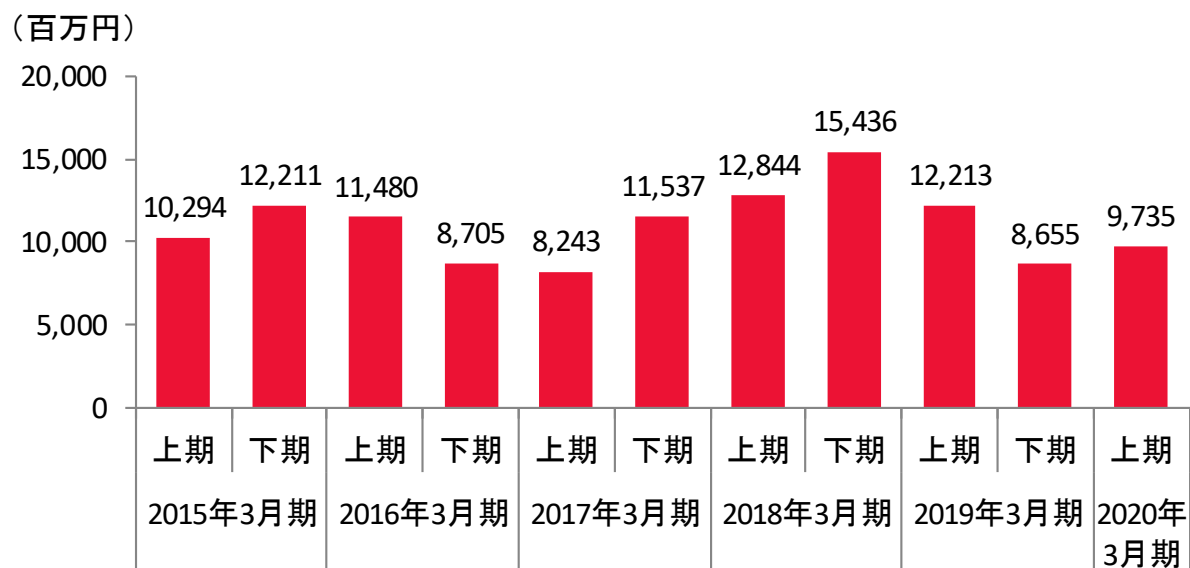
- ・法人市場の開拓
- ・富裕層市場の開拓
- ・業績の安定化
- ・経営の効率化



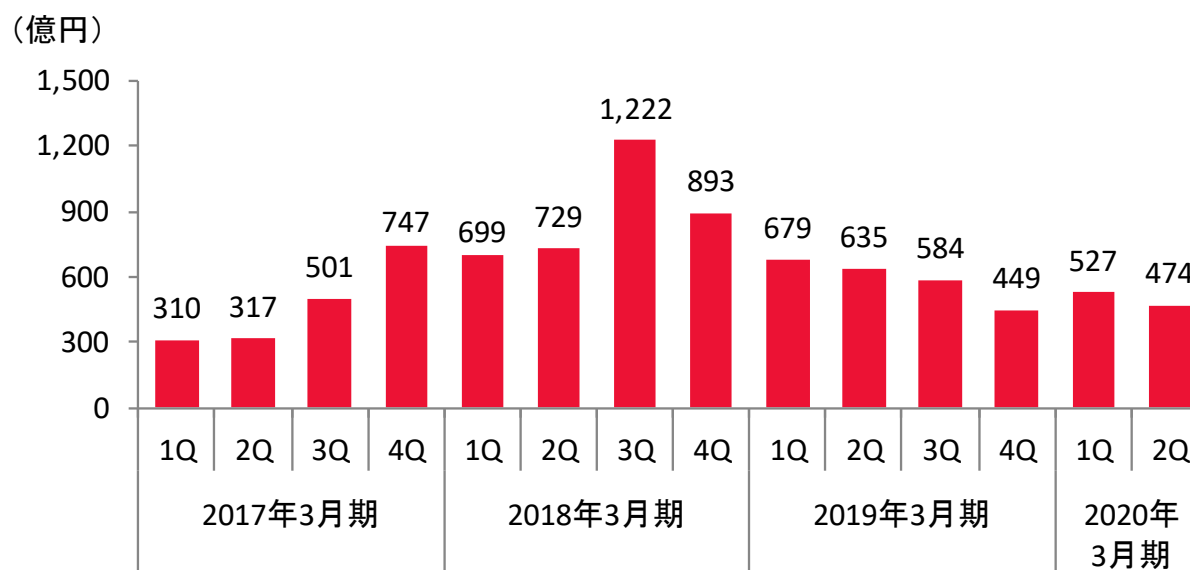
業績概要

提携合弁証券(JV)

営業収益



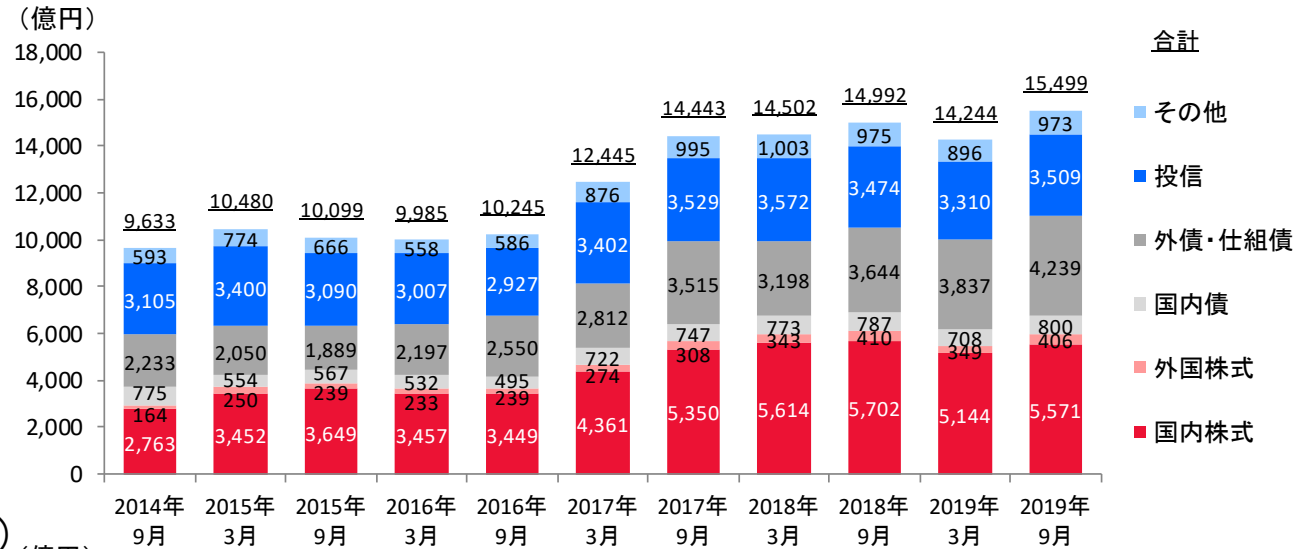
外債・仕組債販売額



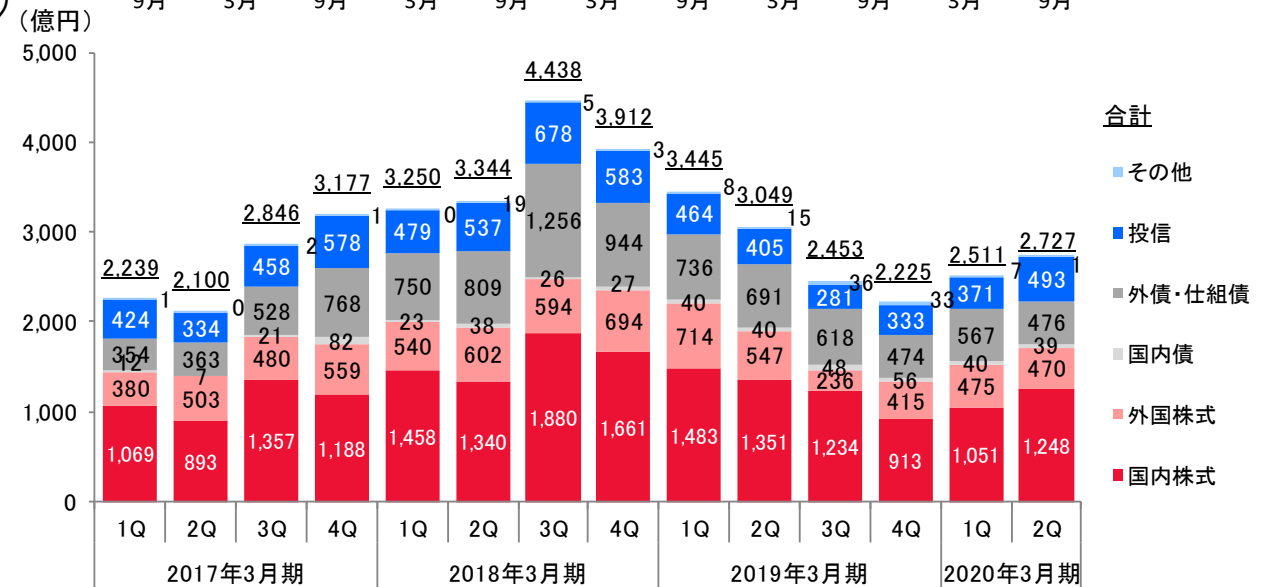
業績概要

提携合弁証券(JV)

預かり資産残高・構成推移(商品別)



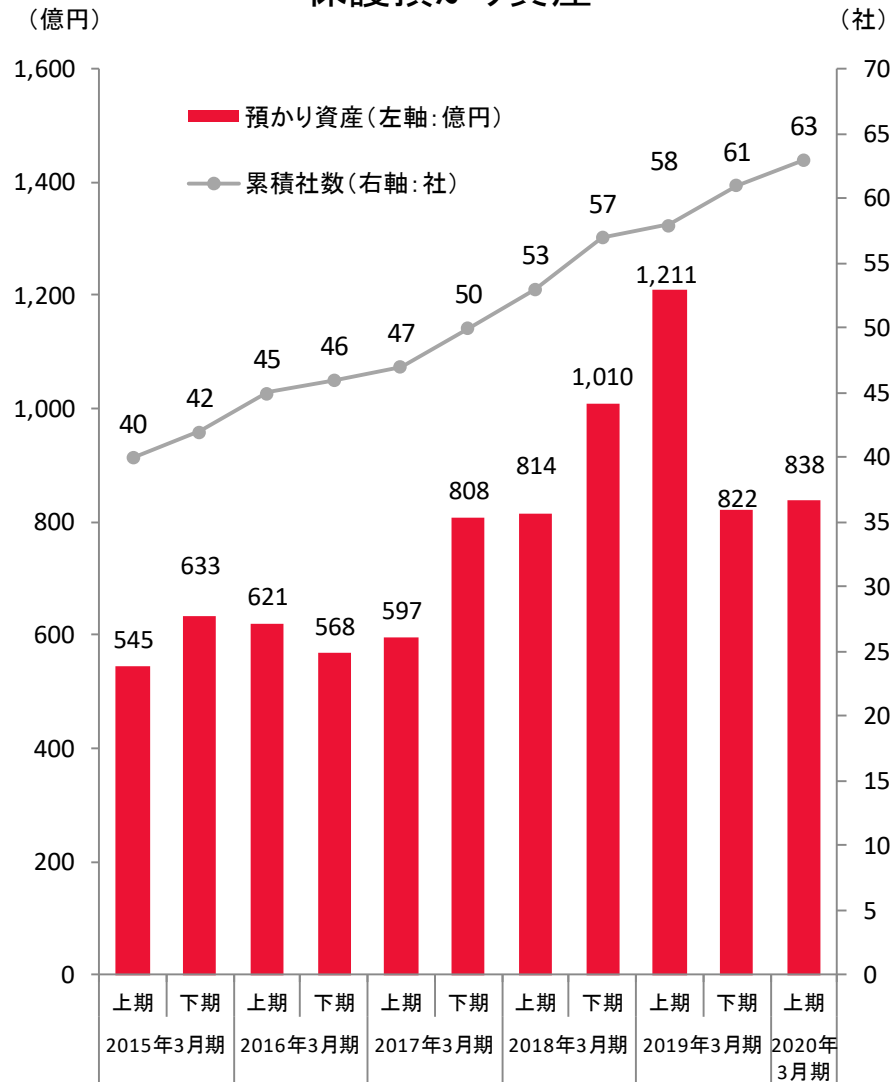
商品別取扱高推移(JV7社合算)



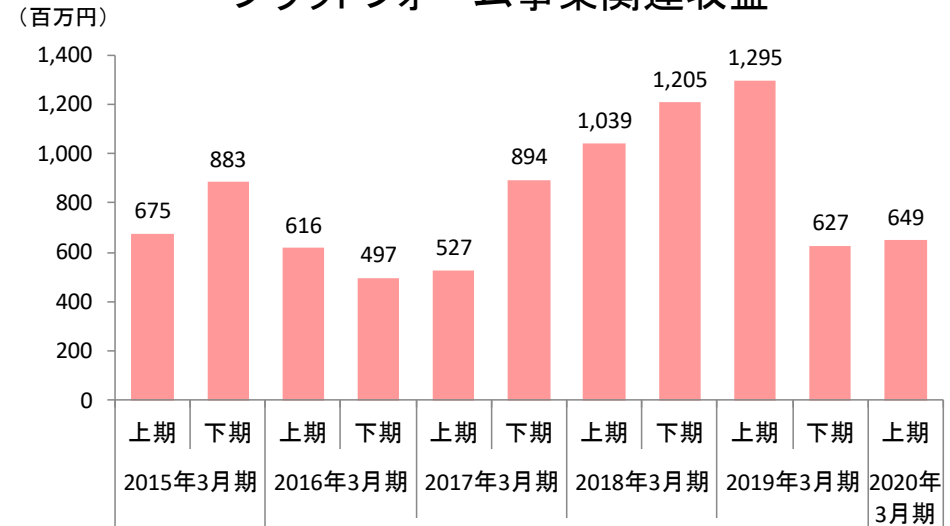
業績概要

プラットフォーム事業

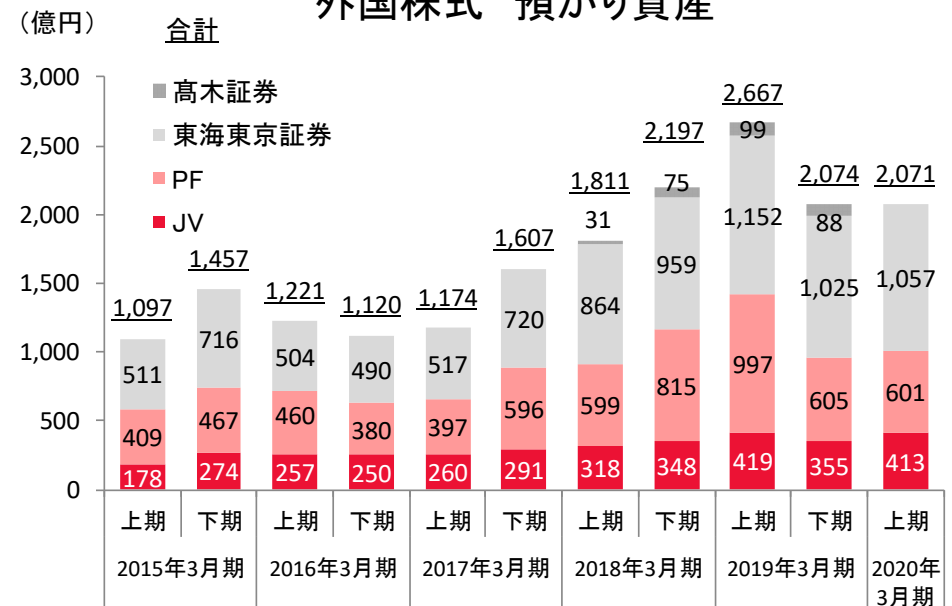
プラットフォーム提携社数と 保護預かり資産



プラットフォーム事業関連収益



外国株式 預かり資産



経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進

経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進

ESGの取組み

■ 中部地域の社会貢献活動

- ・経済、金融知識をメインテーマとした大学への寄附講座提供
- ・学生アスリートの育成支援・助成、社会人アスリートの活動支援
- ・オープンイノベーション風土の醸成に向けたセミナー・勉強会の開催
- ・学生の留学や海外活動支援を通じたグローバル人材の育成(東海東京財団)
- ・ビジネスアイデアコンテスト等を通じた、学生の起業支援(東海東京財団)

■ 人事施策

- ・社員総活躍の取組み強化
 - ー厚労省「グッドキャリア企業アワード」
 - ー「名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業」
 - ー愛知県「ファミリー・フレンドリー企業賞」
- ・人事制度改革の推進(職務型評価導入による年功序列廃止、専門性と人間性の追求)
- ・健康経営の推進(ウェルビーイング宣言)およびCHO(健康経営推進最高責任者)設置

経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進

ESGの取組み

■ガバナンス

・監査等委員会設置会社の特性を活かしたガバナンス構築

⇒取締役会によるモニタリング機能の強化:

- ①取締役9名中、社外取締役6名、うち1名が議長を務める取締役会構成
- ②業務執行機能と監督機能の明確化
- ③権限委譲による意思決定迅速化
- ④指名・報酬委員会の設置

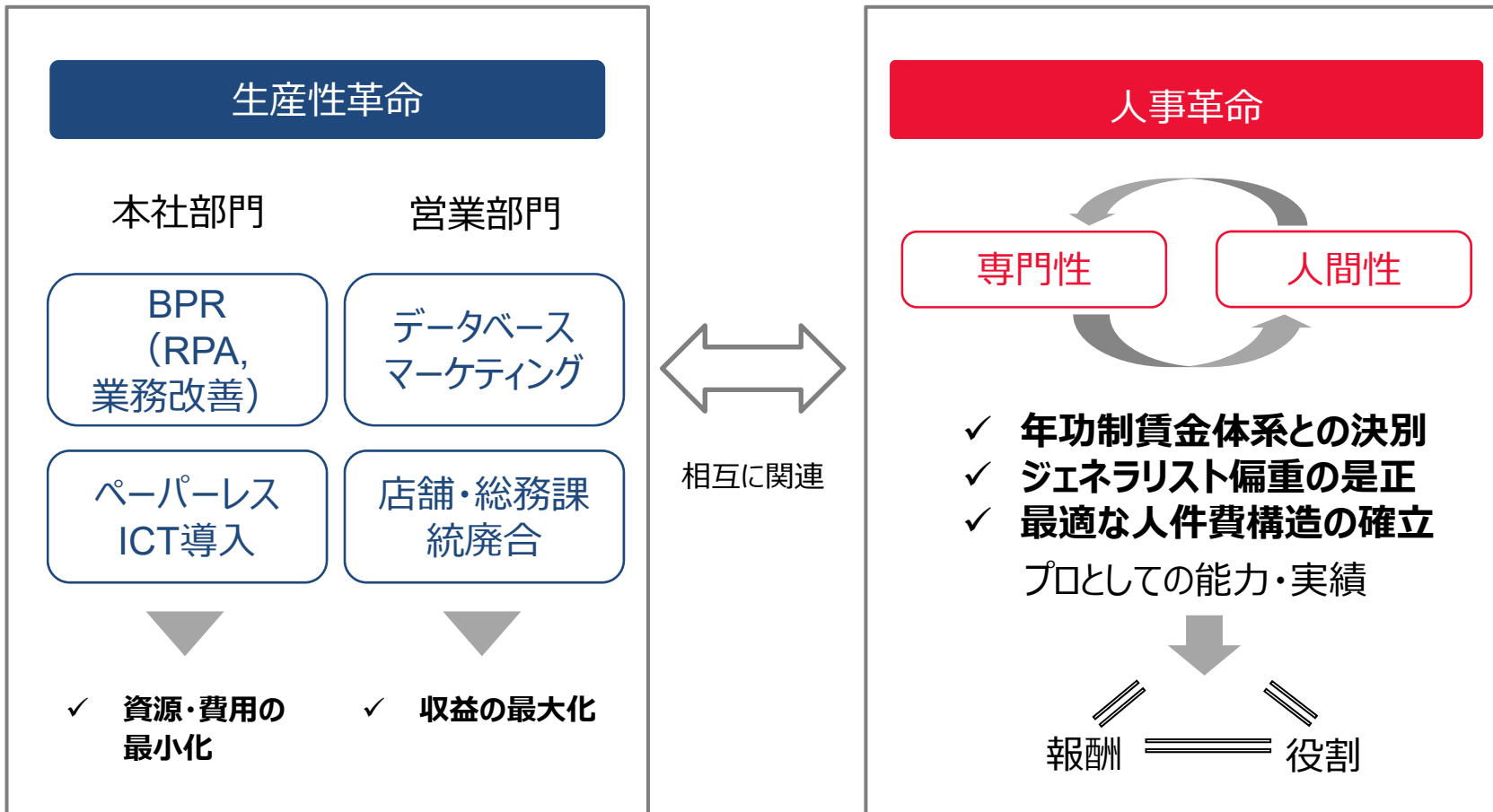
・後継者育成計画(サクセッションプラン)の実行

- 事業環境が変化を続ける中、当社グループの業容が拡大し、グループ経営力の強化と次世代経営者の育成(サクセッションプラン)も経営上重要な課題の1つとの認識から、2017年より外部専門家のアドバイスも取り入れつつ、指名報酬委員会および社外取締役にて議論を行い、プロセスを構築、整備
- 具体的な候補者を選定し、当社グループの経営者の承継を見据えつつもまずは主要子会社の経営を担うべきとの考えから、2019年4月1日付で東海東京証券の代表取締役の異動を実施

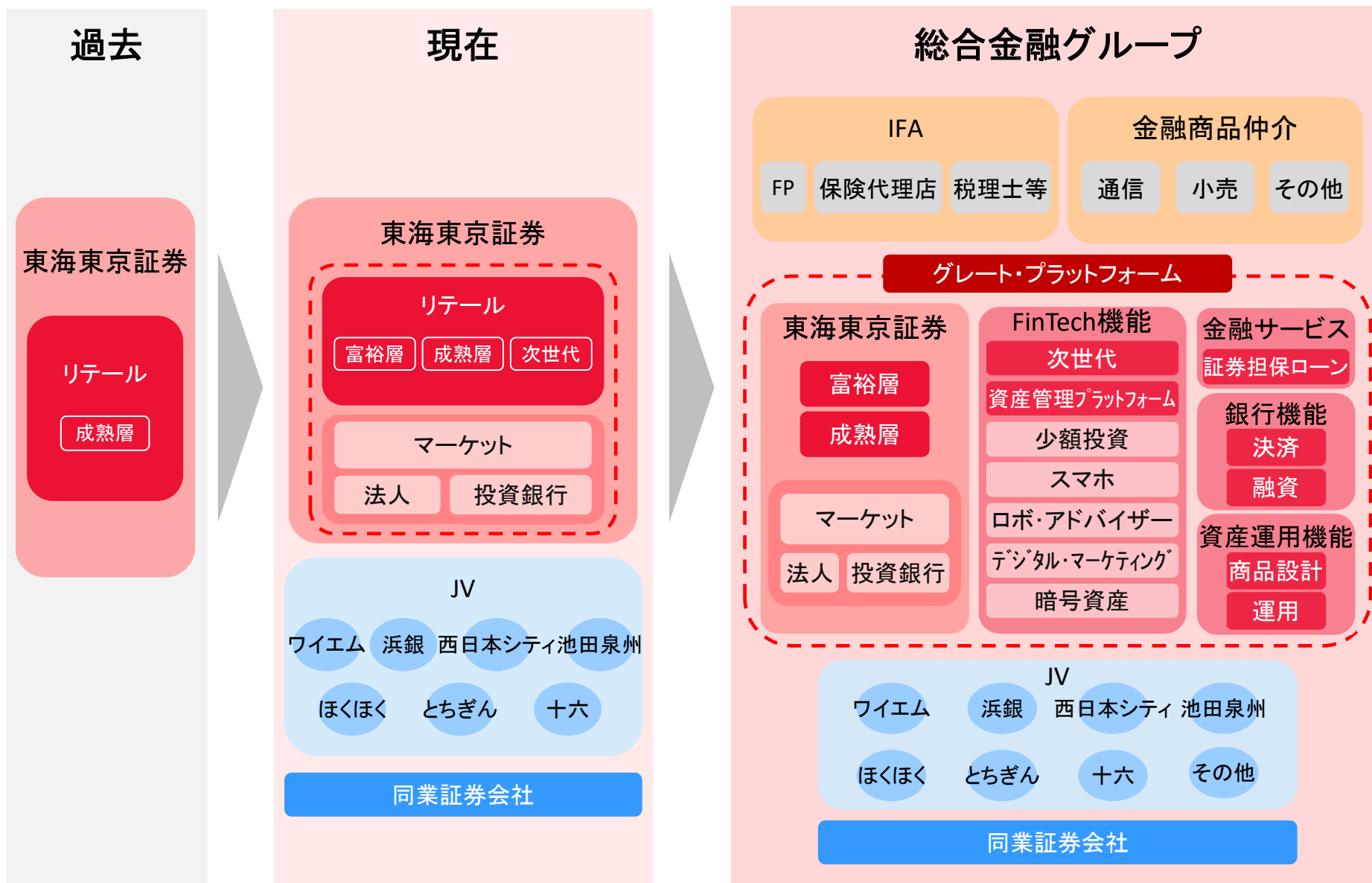
経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進

生産性革命と人事革命

- 生産性革命の実施により、資源・費用の最小化と収益の最大化を目指す。
- 他方、人事制度革命では、職務とポストに基づく処遇体系に移行し、成果とコストを見える化する。
- 両革命が相互に関連することにより、生産性(一人あたり営業収益)の向上を目指す。



経営計画「New Age's, Flag Bearer 5」の推進 現在のビジネスモデルと方向性



問合せ先

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社 広報・IR部

TEL: 03-3517-8618 FAX: 03-3517-8314

E-mail: fh_ir@tokaitokyo-fh.jp

本資料は、最新の業績に関する情報の提供を目的とするためのものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。